定に重点をおいて進めたため、 は、同年度の事業が長期計画の策 却する。不足金の出たおもな理由

製作所中央研究所第一部長北川

った根本的な悪条件のある国では

鉱菜鉱菜研究所長鎌田稔、日立 機関監理官大塚恭二、二菱金属

またわが国のように、資金が乏し 的に運営することが必要である。

るために、設計計画の効率的な実

施と、効率的な管理運営をするに

(放防) 安全対策サブグルー

長今村弘、原子力局原子力開発 宇部興産中央研究所RI研究部

的なつながりを考えながら、

設置すればよいか、どう管理運営 国の研究開発施設を、どのように ある。そしてとれによって、わが

すればよいかなどの問題を解決す

原子力研究室長飯島弘>団員= **ロマ幹事―日本鋼管技術研究所** ▽団長―原子燃料公社理事豊島 ーは次の十氏である。

東芝電気技術部長青木佐太郎、

められなければならないし、とく 術の総合的な基礎の上に立って進

の点を解明しようとしているので

に各研究開発機関が、相互に有機

も設けられようとしている。

理由から、米国で原子力研究開発

究管理専門視察団は、

このような

とんど米国に派遣された原子力研

とが必要である。

が有機的、効率的に運用されると も適当なところに設置され、これ 十分に検討して、各施設がもっと

の管理運営の実際を視察し、不明

し原子力の研究開発は、科学と技

ける経験の集積を第一に評価の対 ついてはわが国をも合め世界にお

万三千余円が当期不足金である。

これは次年度に繰り越して順次贷

自五万二千余円、その他合計九千

らの多数出席が望まれている。 会議室で開く。なお会員社か 原子力事情連絡懇談会は、十

日本原子力産業会議の五月の

会は五月十七日 原子力事情懇談

七日午後一時三十分から原産

羽田空港にせいぞろいした原子力研究管理専門視察団 左から一鎌田、大塚、柳下、豊島、青木、藤村、今村、北川、橋本、飯島諸氏

原子力研究管理専門視察団のメン

究所があるが、さらに近く放射線 放高研、産業グループなどの各研 などの官公立をはじめ、民間にも

化学や原子力船に関する研究施設

視察団メンバー

八百三十万余円となり、

四百十

は

会戰八千百三十六万円、雑収

入一千八十一万六千余円で、との

五十四万七千余円、

事業費五千二

訪する。なお豊島団長の帰国は六

研究機関としては、現に原研、原

放医研、都立RI総合研究所

「解説」わが国の原子力に関する

研究の管理運営などについては、

在、国際原子力機関の原子力

効率的な設置と管理運営を調査

スイス、イタリアなどを歴

月二十八日夜の予定である。

あった。また支出は、事務要四千

合計は九千二百十七万六千余円で

東京都港区芝田村町1の1(東電日館3階)

電話(591)612.1~5

内の日本工業クラブで開会、菅会長から

の他計五百九十八万三千余円。 と雛収入百九十七万四千余円、

日本原子力産業会議の第八回理事会は四月二十七日正午東京丸の

十五日・通常総会に提

振替東京5895番

事会・決算を承認

ス動力炉およびユーロケミック再

を完成したと発表した。この新製

が、とんど三菱原子力で開発した【円=南江堂】 成型加工して原子燃料要素にした【集=B5判、二七三学、

が、その他のおもな訪問先を次の

クリッジ研究所などを視察する

ように予定している。

GE、WH、GA、アーマー研

究財団、ドレスデン発電所、

スチャーマース、バッテリ・メ ンデアンポイント発電所、アリ

フォーラム

#### 第8回理事会議事

多くの会員が集まっているととは、産業界が原子力の平和利用 について説明、これに対して監事日本開発銀行総裁太 とあいさつしたのち、橋本常任理事が議題 昭和三十五年度事業報告ならびに収支決算案 である。また昭和三十六年度の事業は、新しい長期 計画の線にそって推進されることになった。 に対して、非常に熱意をもっていることを示すらの

三十五年度業務報告ならびに収支決算案承認の件の昭 ついで菅会長から、五月十五日通常総会を開き①昭和 ものと認めた」との監査報告があり、 田利二郎氏(安永氏が代理)の「この決算案を適当な 全同異説なく承

これで理事会を終わり、「原子力研究管理専門視察団」の歓送会 ことをはかり、これを承認した。

にうつり、菅会長の激励に対して豊島団長のあいさつがあった。

## 橋本常任理事の説明概要

子力研究管理専門視察団は、五月 本生産性本部から米国に送った原 日本原子力産業会議が協力し、日

早川事務局次長その他係り員らが

だてようとするもの。原産からは

藤村建支、原研監事柳下昌男 工業常務・宝塚放射線研究所長

おもな訪問先

映して円滑に共同利用のできるよ

その運営には民間の意向を十分反

うに、産業界その他から入選した

視察し、これをわが国の実際に役

21

一日、予定よりおくれて午後六時

見送った。

年三月三十一日までの原産の収入 昭和三十五年四月一日から三十六 事は昭和三十五年度の収支決算 案を次のように説明した。 たとと、などである。

入は、原産からの出資金四百万円 また日本原子力平和利用基金の収 海外協力数が予定よりも多くなっ

原子力研究開発の管理運営状況を 団長豊島原燃理事ら十名、米国で 日航機で羽田を出発した。一行は

ひまもなく日程の視察を始めた。

視察団は現地時間の二日午後サン

フランシスコに溶いたのち、

**福察団は渡米後、原子力委員会関** 

係の同本部をはじめアルゴンヌ研

る。このためすでに委員候補者が

運営委員会をおくことになってい

三十五日間各地を歴訪、六月七日

その後型島団長と柳下、鎌田、藤

米国

で実情を視察

大塚諸氏はヨーロッパに渡り

イギリス、フランス、西独、

和三十六年度事業計画ならびに収支予算案承認の件を議題とする 原産の正会員は四月一日現在七百五十二社である。このように れに対する支出は、展覧会、 奨学金その他計五百九十九万五千 年度に繰り越すことになった。 余円で一万一千余円の不足分は次 業は十七件 れた昭和三十五年度事業の概要 第八回原産理事会で密議承認さ おもな実施 昨年度事業概況 留学生派造援助致、

游波 展のためには、当面する諸問題を 究会をはじめ、ひろく会員、学界 五年度の事業計画の策定に際して したが、年度中のおもなる実施事 業活動を行なうことを基本方針と きであるとの要望を中心とした事 検討し、その結果を総合して、産 日本原子力産業会議は、昭和三十 発についての長男概想を樹立すべ 面の意見を聞き、原子力産業の発 **信界、報道関係などにわたる各方** 条界の立ち場から原子力産業の開

業は次のとおりである。 ①原子力産業開発長期計画の策 定②国際原子力機関の協議団体

現状調査の原子力地帯整備の検 の実態調査⑥海外原子力発電の 接助計画への協力③原子力災害 資格の取得と低開発国向け技術 補償問題の検討④放射線化学中

子力平和利用基金の事業活動 委員会新設とアイソトープ委員 業合同会議児健計画の決定の第 登成◎原子力専門視察団の海外 未利用核種の研究川発促進の原 Ⅰ工業利用の経済効果の測定⊕ 計画の決定のPR活動の日本原 四回日本アイソトープ会議開催 会の改組9第二回日米原子力産 派遣に対する協力®放射線化学 **子力特許情報の提供**回技術者の

開会中の国会に提出されている原 法中一部改正成立 原子力委員会設置

一回付案を承認して成立した。 多議院を通過、午後衆議院でこの あるのを公布の日からと修正して 十一日午前、施行期日四月一日と 会設置法中一部改正案」(原子力 子力関係の法律案中「原子力委員 安全専門審査会設置)は、四月一



学の中央研究機構を設置するため 東洋レーヨン愛媛工場製造部長向

日本原子力研究所では、放射線化

原研の放射線化学中央研設置

Ń

産業界から六名、官学界か

向山準備室長 を原研に推薦しているので 三名とともに決定される。 ぞれの内諾を得たうえ、

く予定になっている。

大体東京付近に建設することを考所とは別に、これと並んでおかれの形とは別に、これと並んでおかれて検討する。しかし、原研側ではで検討する。しかし、原研側ではで検討する。 えているようである。 大体東京付近に建設すること

#### 坂団長帰国

源工学、線源などの開発をするほ

化学関係の中間規模試験や、

放 射

い大施設をおいて、有望な放射線

民間では設置のむずかし

かとのような大施設で行なうに適

した基礎研究が実施される。また

電課長脇坂清一氏は五月二日夜羽 地設を訪問した「材料試験炉専門 視察団」は、四月中旬から順次帰 関しているが、団長東電原子力発 のでいるが、団長東電原子力発 の使命を終え 材料試験炉視

御相談をお待ちいたしてお 原子力関係各種機器について 左配応用機器のほか

たわりま

田に帰着した。 電課長脇坂清一氏は五月二日

森崎局次長が渡路

日から十六日まではウィー 日午後九時羽田発のスカンジ 原子力局次長森崎久寿氏はア ア機でヨーロッパに向かった 

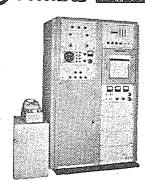
ギリスで、原子力施設を視察調査 するが、帰国は二十七日の予

原子力船懇談会幹事会 原産だより

アイソトープ会議第三回常任委 資気文献選定小祭員会 十五日 電気文献選定小祭員会 十五日 経特試Aグループ小姿員会 十五日 経特試Aグループ小姿員会 十 午後一時三十分電力経済研究 員会 十三日午後二時京都<

#### 十九日午後一時三十分電力と)安全対策サブグループ研 東芝の総合原子力機

会に出席する。のちフランス 民事責任問題に関する政府間



256 チャネル超多重波勘分析装置 EDS-34201形

速 器 (ペータトロン・リニ)

R 「応用機器 ( 照射、透過検査)

器 (256 マルチチャネル) 波高分析装置 その他) タ(赤、星)、変服、空気)

取扱機器(マニプレータ、グロ)

東京芝浦電気株式会社 川崎市堀川町72 電話川崎 (3) 2561(代)2571 (代) 東京事務所 東京都千代田区内幸町1~1日比谷電々ビル 電話東京 (501) 5411 (大代表)

あらゆる 産業に 奉仕する!

的な準備を始めた。との平央研究



戸工業株式会社 本社 神戸市長城区和田山連1-5 支社 東京都港区芝田利町5-9英ゴムビル



リニア カウント レート メーター RM-912

は下水に流している。この場合ウ

海へ、スプリングフィールド、ハ ウインズケール、ウインフリスは

ているが、この何水はロンドンの

処理済廃液をテームズ河に放出し ハーウェルでは低レベル路液と、

流している。たとえばドーンレイ、 極低レベルの廃液は直接海等へ放 現在英国各所の原子力施設では、

結論を得ている。

ーウェルでは河へ、アマシャムで

出る直前のホールドアップタンク

水源となっているので、研究所を

四月二十三日に来日した米国ハイボルテージ・エンジニアリング社

テージ社長

D・Mロビンソン氏

ン・デ・グラーン加速、やタンデ

とがあり、静電型というのはヴァ

ム型ヴァン・デ・グラーフなどが

は海中の放流を決定する前に、放 インズケールやウインフリス等で

ズ河に入るところで測定を行なっ

施設などを見学し五月三日離日した。日本原子力産業会議では四月 ったもので、同社で開発した加速器の説明かたがた、わが国の研究 が設置したタンデム型加速器の完成式に臨む途中わが国にも立ち寄 社長デニス・M・ロビンソン博士は、オーストリア国立大学に同社

D.M.ロビンソン氏

三、放射線の原子核研究への利用

の面で工業的に利用されるわけで

王子製

本 東京 銀座 工 北海道 苫小牧市 ・ 愛知県 春日井市

一十五日、同氏を丸の内の日本工業クラブに招き、東大助教授平川

また六字のパイプを流れてテーム で試料採取測定を行ない、さらに

て万全を崩している。

ハーウェルの各実験室やプロセス

流予定地点の周囲を十分調査して

いる。廃液の拡散の実験には水溶

の蛍光染料を三十二・五かも使

る放射性の廃棄物はレベルは低い

や医療に用いるアイソトープの生

産も行なっている。その結果生じ

カ、およびそれに関連する広範囲

を上映した。講演の要旨は次のとおり。

っちないことであるが、必然的に生

らの処理も複雑である。理想とし

ては放射性廃棄物をできるだけ作

が種々雑多である。そのためこれ

する放射能を十分監視しなければ

ならないし、保健物理部と協力し

入ることであり、この点について

縮により落積し、それが人の口に

種の種類によりタンクを分ける。 タンクに移す。この時内容物の核

は付近のエビを採って各部の放射

能を測定して大丈夫であるという

加速器開発の進歩

加速に使われる型のものである。

**電圧がくり返されて何度も何度も** 

直接型には静電型と電心型のもの

有望なタンデム型の開発

放出の限度を決定することも必

じるものについては、環境へ放出

The state of the s

英国ハーウェル原子力研究所産業化学部長ロナ 子力界のために多くの示唆を与えている。 とのところ海外の原子力関係者が相ついで来日

ルド・H・バーンズ氏や米国ハイボルテージ・ 講演会や技術指導などを行なってわが国原

招いて行なった講演会から、その内容を絡介し 本号では、日本原子力産業会議が、この両氏を ン氏などもそういった人たちの一人である。

エンジニアリング社社長デニス・M・ロビンソ

ハーウェル原子力研究所では原子一ような大規模な調査の後パイプを ドを使っ処理方法や施設などについてくわしく説明し、最後に映画 国における廃棄物処理の現状」と題して行なわれた。同氏はスライ で日本原子力産業会議では氏の来日を機会に特に講演会を催し、関 る技術指導のため招いたもので、さる四月十四日に来日した。そこ 原子力局と放射性同位元素協会がわが国の放射性廃棄物処理に関す 会議室で荏原製作所原子力調査室長角谷省二氏の通訳のもとに「英 係者の参考に資した。との講演会は四月二十四日午後二時から原産 央国ハーウェル研究所産業化学部長ロナルド・H・バーンズ氏は、 研究所産業化学部長R·Hバーンズ氏 発ハーウ"ル原子力R・Hバーンズ氏 英国の廃棄物処理の現状 酸コアギュレーションとフェロシ 高い除去率を上げている。しかし アン化法とのコンビネーションで と硫化物沈殿法であったが、最近 のフロキュレーターで、初期の段 学処理を行なう。装置はバルセー 処埋する。処理量は一時間当たり ではセシウム除去のために、リン 階ではリン酸コアギュレーション 五百ガロンないし干ガロンで、化 中レベル廃液は小さなプラントで ターとスラジプランケットタイプ

な研究を行なっており、また工業一るようにしてある。問題になるの は放流後特定の核種が生物学的機 海中に沈め十分希釈拡散が行なえ 処理済い液中にはセシウムやスト 処理の効果を上げている。 ロンチウムが残っているので、ハ ーウェルでは天然のイオン交換剤 であるバミキュライト塔を迫した

ない場合はくり返して処理する。 バー型のクラリフロキュレーター で処理する。処理液はタンクに入

除去しドラム罐に入れ固化して毎 の処理は①加圧値過、②凍結・ 化学処理によって生成したスラジ 洋投棄処分にしている。 融解・真空瀘過法によって水分を

ガスはアスベストクロスフィルタ 千五百度にもすることができ、排 洗浄している。他は乾式法で燃料 炉があり、一つは湿式法で可燃物 却処分にする。現在「種類の既却 種々雑多であり、これ等の処理に は都市ガスを用いて温度もセッ氏 ガスをベンチュリースクラバーで をオイルバーナーで燃やした後排 であるか、不然物であるか分類 ついて唯一の方法はない。可燃物 し、可燃物については焼却炉で焼 ハーウェルにおける固体廃棄物は 貯蔵施設は短半減期の核種の放射

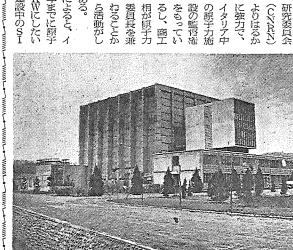
一の一が得られ、貯蔵、運搬、処分 瀘過している。これらい焼却によ る滅容比は六十分の一から八十分 ーとアプソリュートフィルターで クリートレンチが使われている。 能滅容に使われており地下のコン

柔軟性をもたせてあり、核種の相 発輝は単効用鍵でその他特殊な装 五葉から十の六葉が得られるであ 異による困難性で十分克服できる レーターと、スラジ沈殿荷、イオ ようにしてあり、除染係数も十の ン交換塔、蒸発罐である。この蒸 ッチ又は追続超転によるフロキュ 計画や完了した。これによるとだ 減期貯留しその後低か中の処理施 **履をつけてある。処理施設は十分** のものについてはその処理施設の 半減期の短かい核種の場合は十半 ろによると、このCNENは従 たが、同事務局長フェリーチェ ・イポリート教授が語ったとこ

来の原子力

やすいとのことである。 ら活動がし

は圧搾を行よい減容比十分の一が ある。また不燃性のものについて 毀の軽減からいって非常に有効で | はプラスチックの袋に入れたまま 窓向であり、現在建設中のSI タリアは一九七〇年までに原子 またイポリート氏によると、 力発電設備を百万KWにしたい



でイギリスでは初期の原子炉で BEPOはGLEEPとならん

あり、研究やアイソトープの生

四年および一九五八年にも行な

われており、今回は三回目にあ

たっている。

加速器の電子を使って照射し、 تَتَرُّ のよっな原子核の構造や配度を調 常に重要なことである。そしてこ バード・エクランド氏をフラン スが推しており、イギリス以外

れを支持していると伝えら

の西欧諸国、アメリカがこ

ジャルボ氏を推すもようで 欧諸国はインドネシアのス れる。一方、ソ連および東

器が一番ぐあがいいわけである。 全に消毒殺感することができる。 が大切で一定の電流の出せる加速 繊維工業において重要なことがら である。このように放射線は多く 反応をおこす。またある物質は放 もっとおおくの線量を使つとボリ をおこすが、これはアセテートの 射線をあてると重合の反対の分解 たんなプラスチックや液体は重合 エチレンやこの他のプラスチック この場合線量が一定だといっこと は架橋反応をおこし、もっとかん べる装置もまたいくつかあるわけ 原子核研究を著しく高めている。 三つの大きな技術上の進歩があり だが、その装置にも過去五年間に 発である。メンデムの加速の原理 び三段ヴァン・デ・グラーフの開 ①まず第一はタンデムの二段およ 四、加速器開発の技術上の進歩 ャルからプラスの電極に向かって る。まずはじめにアースボテンシ して二回使って加速するととであ は同じ加速電圧を一つの粒子に対

> メネルギABの技術担当理 の国立原子力開発会社アト

エクランド氏はスエーデン

事である。

らにもつ一度六MVの電圧では

外からつけた電子のみならず水素 速し、つぎに高圧端子の中でその ス六MVの窩圧端子に向かって加 素のマイナスイオンを作ってプラ を一つまたは二つ以上とり除いて れをマイナスイオンにしていた電 にブラスの電極の中でイオンの電 マイナスのイオンを加速し、つぎ 端子を通りぬけたときプロトンに アトムの電子もとってしまい高圧 アトムに電子を一つくっつけた水 子とそれからアトムの本来の電子 なるよっにする。こうすればプロ しまうものである。たとえば水素 子すなわちアトムにくっついてそ の三番目のものはリニアアクセレルトにわたる非常に強い電子ビーイクルから三千メガサイクルのマイクロ波を使い、〇・五ないしーアンペアの駆流を作り出すととがしたまだ。この加速器は千二百メガサイクルのマイクロ波を使い、〇・五ないしーアンペアの駆流を作り出すととができます。 ことに成功したのである。 されるわけである。

ZZ (佛殿水望)、SELZI MEA(コールダー型)、SE (加圧水型)が完成すれば七十 ハーウェルの無鉛型研究炉

の原子力発電所の建設を計画し 五万氏wになるので、もう一つ イギリスから伝えられたところ ウイグナー放出を行なう

の両日、ハーウェル研究所では 黒鉛型研究炉「BEPO」のウ では、去る四月七日および八日

イグナー放出を行なった。

定格の九%の流量で二十二時間 十以以(定格出力は六千以以) ためのものであり、原子炉を五 いわゆるウイグナー・エネルギ この作業は黒鉛中に蓄積された ーを放出して黒鉛の変質を防ぐ で運転しながら加熱した空気を

BEPOは一九四八年に運転を にわたって流入させた。 開始したが、との作業は一九五

ラジオ ・アイソトープ 12P.131J.198AU.137Cs. 90Sr. 60Co. 14C. 2H. 15S

にはスエーデンの物理学者シグ

年間の満了となるが、その後任

ル氏の任期は今年いっぱいで四

現事務総長スターリング・コー

国際原子力機関(IAEA)の

はエクランド氏か? IAEA寧務総長の後任

標識化合物 標準線源及び較止用線源 工業用Co-60大量線源 安定アイソトープ及びター ゲット

99.999~99.9999% 高純度金属、化合物 原子カ用 高純度金属及び 電子工業用 化合物 分光分析標準金属及び化合物 希土類、金属及び酸化物

英国原子力公社 公認代理店 英国ジョンソン・マッセイ社 販売総代理店 エ・ア・ブラウン・マクファシン株式会社

> 東京都中央区銀座2-3 電話東京 (661) 5141-5 大阪市東区今橋4-1 電話北浜 (23) 0727

長さと放出地点の決定を行なって を行ない、海中へのパイプの最適

> 計画され、三十万ガロンの予備処 低レベル処理施設は一九四六年に

理タンク二基で、ことで十分撹拌

のように利用され、また物理学上 が、そのエネルギーが工業的にど 線エネルギーをつるととができる れによっていろいろな種類の放射

加速器のなかにできていて、それ うのは加速しよっとする全地圧が

模で使われだしたという段階であ 現在のところはようやく工業的規 以上の人員と一億五千万円の費用

試料も二方個採取し、百人

なタンクに入れ試料をテストして エリヤからの緊液はおのおの適当

現在では各種の加速器があり、そ一、加速方法による加速器の分類

器にはサイクロトロン、シンクロ

代表的なものである。間接型加速

トロン、ベータートロン等がある。

子の研究つまりどんな力が核子を

原子核の構造の研究といつのは核 約八〇%は輸出である。) ために買われている。(そのっち が、その大部分は原子核の研究の 年間に約三百台の加速器を作った ハイボールテージ社では過去十四

二、加速器放射線の工業利用

|接型とに分類される。 直接型とい

粒子加速器は大別して直接型と間

器について」と題して講演会を行なった。その要旨は次のとおり。

伝、中、高レベル廃液にわける。

をかけて三カ月半にわたって調査

が直接加速に使われるものであり 野沙河 建压管运 工学等 る。工業利用の二、三の例をあげ

発分野は次のとおり。 し込めば退付する。なお発表の研

学的研究の放射網線で関係の話 题医学的研究现象射程的细点反

べるもので、このようにして毎ら の性質が生じたのかという事を調 るか、それからどのよっにして核 結びつけて一つの原子核にしてい

要録会(京原を経て際)て行じし

 $\chi$ 

00FJ

医師十五名程度、看護婦二十五名 療を行なう。本年度の配属人員は ガンマ大線源によるガンの照射治

十名、計九十名を予定されている。

に主として東南アジア諸国、アメ らの反響も意外に多く、現在まで 催の準備を進めているが、海外か

発送した。

ることになり、それぞれ招請状を

程度、ほかに薬剤師、技師など約五

状腺、肝疾患の診断、コバルト六〇

回転照射装置、セシウム一三七の

第四回日本アイソトープ会議はす | の人選と依頼講演のテーマも検討

Rー会議の開催準備進む

でに数回の運営委員会を開いて開

一されたが、とりあえず第一次の候

補者として海外から九氏を招請す

協力して、主として白血病、貧血

さしあたり本年度は臨床研究部と

)た患者だけである。

病の診療、RIによる脳腫瘍、甲

海

外九氏に招請状

れると利五千平方がで、地上四階、

者と十八編の論文提出希望が寄せ

界など、アイソトープ利用者をふ

一方国内の学会、研究機関、産業

リカなどから二十数名の出席希望

地下二階になっている。建設費は「られている。また海外特別招請者

# が回じりに見る。

を行ない、毎中へのパイプの最適 | 計画され、三十万ガロンの予備処 | が、そのエネルギーが工業的にど | うのは加速しようとする全竜圧が

理タンク二基で、ことで十分撹拌

され試料をとり、処理する必要が

の研究にいかに役立っているだろ

が直接加速に使われるものであり 加速器のなかにできていて、それ

現在のところはようやく工業的裁

の性質が生じたのかという事を調

端子を通りぬけたときプロトンに

アンベアの電流で作り出すことがイクロ波を使い、〇・五ないし一

THURSDAY EXTRA

模で使われだしたという段階であ

のように利用され、また物理学上

長さと放出地点の決定を行なって

いる。放流開始後の試料採取地点

招いて披露する。同日は池田科学技術庁長官も参観する。 放射線医学総合研究所の病院が落成して五月十三日開院するの 同日午前十時から千葉市黒砂町二五〇の同病院に関係者を

平年度は九十

病院部として運営される。とのた め診療を受けるものは、原則とし り紹介されてきた放射線診療に適 付属病院とはちがった性格のもの のほど落成したが、普通研究所の で他の病院や診療所、医師などか の病院は昨年三月溍工して、と一一億二千万円、ほかに医療用機械 放医研の研究施設の一環たる いる アイソトープ病棟の三つになって **佪で、一般病棟、ラジウム病棟、** 億八千万円を費した。ベッドは百 なお設備されたおもな診療機器に 等二千五百万円などであり、計 億三千五百万円、ベッド、薬品

は次のようなものがある。

ト六〇=百キュリー

治療用のコバルト六〇=二千キ 百万電子ボルト(年内完成、高 用リニアアクセレレータ=千六 医療用では最大のもの)の医療 ①X線関係治療装置五台②診断 ト(最高三千五百万電子ポルト トロン装置=三千百万電子ボル (固定照射装置)④医療用ベータ シウム一三七=二千キュリー ュリー (回転照射装置) ③同セ

国最初のもの)の治療用コバル 

所に送付すること。発表時間は一

-名程度配属

が研究発表会 七月·影響学会

> 発足する。同委員会はさきの放射 会は構成委員を入れかえて近く再

原子力委員会の放射線化学専門部 | 中央研究機構についての通告には

原子力委の放射線化学専門部会

では発表希望者を募集しているが 申し込みは五月三十一日まで、B 究発表会を開く。このため同学会 大学歯学部大学院講堂で第三回研 5判四百字詰め原稿用紙二枚以内 ら三日間、東京神田駿河台の日本 日本放射線影響学会は七月七日か 発表希望者は月末まで 後放射線化学の中央研究機構設置 するため、昨年七月二十一名の専 関する研究開発上の問題点を調査 この答申が終わったので、四月十 に関する諮問を審議していたが、 門委員をおいて設置された。その 線化学悉談会から、放射線化学に 一日の原子力委員会で解散すると

とに決定した。

しかし、さきに原子刀局が原子力

題目十分間。募集要項は千葉市黒一委員会の承認を得て原研に示した

委原 嘱産

(土)原子力デー部旗と映画の会研究会グループ幹事会◆二十二日通産省との打ち合せ会、原子動力

力国内事情編集幹事会、経済試験分科会◆二十七日(木)

話番号を次に変更する。

大阪(22)二三二二

燃料安全小委員会燃料棒被覆耐圧

◇電話番号変更

バァーンズ氏講演会、安全特一十四日(月)第十回常任理事

住友原子力工業社長平塚正俊、 富士電機製造常務前田七之進 気事 業連 合会 専務理 事中川哲 本原子力事業社長瀬藤象二、電 京電力常任監査役佐藤穏徳、自 立製作所専務駒井健一郎、元束

重松恒信〉無任所=
景平一雄、 七氏
山崎文男、阪本勇、大脇健一の 門川本城市次郎▽測定技術部門 理学部門。後出世三郎〉工学部 ⇒清水栄▽安全取扱技術部門⇒ 門=吹田徳雄>放射線化学部門 >医学部門=立入弘>生物学部 □桜田一郎▽農学部門□奥田東 尚有区副委員長、

究分野は次のとおり。 ①放射線の測定、生体の形射、

**盛分析など®同地表、植物、食** 委員かえて一再発足 人体循環関係④放射線影響

る。工薬利用の二、三の例をあげ し込めば送付する。なお発表の研 べるもので、このようにして得ら

とのほかシンポジウムも計画され 学的研究の放射線障害関係の基 障害の治療、薬剤関係®その他 射能除去、除染剂関係の放射線 礎医学的研究®放射線防御と放

ている。

日取りは未定である。

用するものとし、わが国における

力委員会の専門部会を強化して活

一放射線化学の審議機関は、原子

日本原子力学会では五月二十四日

なものになると考えられている。 にきまっているが、第一回会合の なお担当原子力委員は石川一郎氏 関する基本方針について 整備に関する考え方について

原子炉容器製

東京神田の学士会館大集会室で原 午前十時三十分から午後六時まで 子炉容器製作講演討論会を開く。

るととになった。 射線化学専門部会として再発足す

を人選して強化し、名称も同じ放 いるので、こんど新たに専門委員 本的な計画を審議する」となって 放射線化学の研究開発に関する基

とのプロピノニーアーのパープトンはアーズル場子化市がにてき 委員会(不明委員欠席)で内定し

総理府から発令する。

原子力学会の主催で

作講演討論会

なるようにする。こうすればプロ

新専門部会の審議事項は次のよう たが、本人の承諾を得たうえ近く

の放射線化字研究の総合開発に ②放射線化学の中央研究機構の を重点に置る、 異なるを認定 大況」について説明する。また討論会は午後一時三十分から始まる が、との護漢討論会は容器製作上 の経験に主体をおき、製作技術の 向上に役だてようとするもの。 講

②原子炉容器の落接技術=東大生産技研安縣良夫②アルミ製容器の製作経験=東芝畑内六郎、日立江頭一晃③コールダーホール改良型原子炉圧力容器の製作=富士電機高市利夫④軽水型小型圧力容器の試作=三菱造船金 演者は次のとおり。

は予定どおり四月二十七日夜羽田 ドルベリー氏帰国



日本原子力産業会議ではさきに会 東京電力副社長木川田

長の諮問機関として財務委員会の 三氏を姿員に委嘱した。 設置をきめたが、このほど次の十

郎、関西電力副社長加藤岐見、光吉、中部電力副社長加藤乙三 琰、三褒原子力工業副社長稲生 収▽委員=原電副社長一本松珠 ▽姿員長=北海道電力会長藤波

サブグループ研究会 ◇二十六日 安国会、原子助力研究会化学工学日米原子力産業合同会議常任運営

任理事らが参列した。なおが、原産からは会長、副会は五月一日青山斎場で行な

告知板

発告書調査サブグループ研究会、

(三井銀行社長) を選任した。

同日贮!

一等旭日重光章を贈

(水) 原子動力研究会ピットマ

サブグループ研究会、廃棄物処理 小委員会、原子助力研究会熱応力別研究会サーベイ小委員会、地震

ブグループ研究会

(金) 原子動力

東京(ユロ)六四四一五月一日電話番号を次に変 ◇郷古 潔氏 (原産顧問、

なお常任委員十六氏の担当部門は 百二十五に及んでいる。 かけをしたが、その総数は三千六 くむ関係方面には論文募集の呼び

ウランより良好で、ポロン、ガド ミウムはそれぞれ一千万分の一以 して国産一号炉用につくった金属

ウランをつくる試験を始め、二十 とのイエローケーキでさらに金属 さる二月に終了、四月初めからは 形峠のウラン鉱を使ってイエロー ど国産ウラン鉱石から金属ウラン ケーキをつくっていたが、これは 技術を確立した。 までの、一貫した製品化に関する ・原燃東海製錬所では、このほ 昨年十月から人

が、高さ四杉の鏡餅形! できあがった金属ウランは直径十 もの。とれに使用した原鉱石は約 四日約二百ぎの製品化に成功した 個。最質

めて微量である。 下、鉄、ニッケル、その他もきわ

とれは米国オークリッジ国立研究

所で開発したエクサー法によって用イオン加速装置九百万円、ウラ 産鉱石から金属

原燃が製品化技術を確立

料政策が確立されるのをまつこと に二回ほど試験したうえ、国の燃 成功したものだが、原燃ではさら、ンターゲット・アセンブル五百四 循環実験装置七百八十万円。それ 十三万円、半均質ビスマス冷却炉

するととになる。

業年度は毎年三月までになってい 事業の概況を発表した。同社の事 ◆…住友原子力工業ではこのほど 社の管理部門と研究所の施設億却 百四十万円などである。また損失 金のうちおもなものは、本社、支 に放医研関係の施設賃貸料三千二

る。とのため土地約十六万五千平

(との項読売・二十二日)

るどきげんだったそうだ。

は約五千五百万円であった。 六百きは二アアンペア中性子発生 るので、まだ精細な計算はできて 注は六千二百六十二万円、損失金 いないが、三十五年度の大きい受 大きい受注の内訳は、京大向けの

六○照射装置のほかに一千キュリ 年度で拡充整備するが、現在使用 射線研究所の設備と人員を三十六 新しい建設事業としては、宝塚放 約五億円を見込んでいる。 している二千キュリー・コバルト

所(仮称)をおくことになり、三 また茨城県東海村に東海総合研究 年間に経費約二十億円で建設す 用としてよりも、他の部門で使用 設置するが、これは放射線研究所 としてNEAC二二〇三を同所に がどのような流れ方で川にひろが

未臨界実験装置、JRR―4など としては、京大、阪大、東北大の 費などである。三十六年度の受注

査したりしたが、工場排水の汚物 ウム二四が投入された。ガイカー ばれてきた一・デキュリーのナトリ ・カウンターを持った五十名の係 上流の新河岸川で行なわれた。都 が、二十二日東京都浮間町隅田川 の調査船七隻を配置、原研から運 整備局都市公害部、同水産試験所 アイソトープ総合研究所、都首都 料関係の総合研究所も建設する。 に齎手する。なおひきつづき核燃 ソトープを使った河川の汚水調査 ◆…わが国でほはじめての、アイ

す複雑化する原子炉設計の計算用 -のものを増設する。 なおますま 多目的軽水型臨界実験装置の建設 方
が
を
購入、
本
年
中
に
整
地
し
て
、

世文 四月二十四日の科学技術方参与会議がら科学技術者達成に関する長官激励会といったものになってしまったという▼というのは、本年度のおもな事業と予算の説明をしているところへ出席した池田長官▼科学技術者達成に関する文相への勧告とそのいきさつについて一席報告した▼これに対して十八名の参与が、こもごもたって長官を激励したというわけ▼長官もすっかり気をよくし、関西の財界人にあったときも話をきいたが、これで大いに意を強くした――と、すこぶ

北の電流に 会長を記せる

選任した。 マ原産会員6番が続株式会 がほどの役員会で社長田中 がほどの役員会で社長田中

剃刄の革命

ステンレスの双…… ステンレスの双付けに初めて成功した新 製品です。双先がつわにシャープで、切 れ味の寿命がおどろく程長くなりました





米国インペリアル社と技術提携 質生堂ポアン剃刄



社 大阪支店東京 • 名古區 工場大阪・伊吹・横浜



のサイクロトロンを設けること、

援助協定」を結んだ。この協定に チカ平和利用の研究開発に関する 物理と国家経済的要求に基づく原

よりソ連は、東ドイツに出力ニギ

ドイツではカールスルーエの

が合わせて五〇%をこえてはな

との会社は連邦と州の出資金

設し、さらに一億亿を出資して

原子炉技術やアイソトープ技術 っていて、目下建築中ですが、

に関していろいろのコースが計

子東平方センチ当たり三かける 重水型熱出力一万二千點、

原子炉FR―2は天然ウラン

十の十三乗の純国産のもので

究所、工作工場、食堂などを建

しまったそうです。

kwの研究炉と二千五百万電子は

出ていない感が まだ草創の域を

ツの原子力全般

ととでは東ドイ

てみよう。

原子力平和利用

てかんたんに述べ

画されている、<br />
この研究所は<br />
六つ

の部門-原子炉工学、中性子物

にわたる行政、

東ドイツの原子力開発は、日本|東ドイツは原子力研究開発への第

歩を踏み出すことになったわけ

〇年十月・十一月合併号から東ドイツの原子力事情である。

まず最初は東独の原子力専門誌「ケルンエネルギー」一九六 ておもに東欧および北欧を中心に四回連載することにする。

力事情」を連載してきたが、本号からぶたたびその続編とし

発は、戦後もおそく一九五五年

組織的な研究体制

ととで、とれら諸

られている。しかもその研究開 と同じように平和利用のみに限

続①

十きロッセンドルフ近くの森林地

及んでいる。

きがに一きがの広さにきり開い

て作ったものです。ドイツ共和

とろにあり、バーデンウュルテ エの市街から十一きが離れたと このセンターは、カールスルー 核研究センターに行きました。

> 二五%の割合で出資して別に核 応じないので、連邦七五%、州 産業界ではこれ以上の出資には らないことになっているのに、

> > などを作る予定だそうです。 発電出力十万駐の多目的原子炉 型原子炉、天然ウラン・重水型 固体物理研究所、アルゴノート

KI が建設した固定資産はも

者だとのこと、将来は二千人ぐ で、そのうち約三分の一が科学

らいまで増買するつもりだが、

画されています。

センターの人員は現在千百人

月にはゼロパワーの運転には

ンブルグ州の所有の森を一・五

がの出資によって設立された原 ○%の割合で合計六千万ドイツ テンブルグ州二〇%、産業界五 国連邦三〇%、バーデンウュル

> 二と略して呼んでいます。K二 運転会社を以一、研究会社を以

研究会社を設立しました。建設

ちろんK一の所有ですが、とれ

究所を回って見せてもらいまし

るという話でした。二、三の研 しくなるからその程度にとどめ それ以上になると管理がむずか

けないとのことです。

前で研究所を建てて研究するの せるので、会社などが近くに自 あいている時は、部外にも使わ るといっていました。原子炉は

は結構だが、委託研究は引き受

兼務で頼んだりしてそうとうの

たが、チーフには大学の教授を

K二とは別にドイツ共和国連邦

なお、とのセンターにK一、

とユーラトムと共同して、

ハ億パの予算で超ウラン研究所

を無償でK一に貸し、センター

~~~~~~~西ドイツの研究所をみる ~~

産業界の協力……~~"

子炉建設運転会社が原子炉FR

-2を建設しました。 FR-2

の建設だけで六千万%かかって

物学研究所、放射性物質処理研

にはまた研修所をおくことにな とになっているそうです。とこ して負担し、利潤は考えないこ

F.

@野及野衛軍第川野及野衛軍監は

「関西県ドガド毎周日にくてノダー

任徳はなり行及行はいている おける原子力学和利用のたらら

専門が科会のほか、こうに打れら

色出化計学上

実際研究している連中は三十代 年壁の学者をすえていますが、

の若い ドクター たちの ようで

(文部省大学学術局

村上成一)

学の技術者登成がはじまった。

野に立って展望 と現況で広い視 者の蓬成、国際 交流などの沿革 專門科学技術 **射線防護問題** 

してとれにより してみよう。そ

後進性とその克服の過程、社会 ができると思う。 主義体制下の特異性を知ること 東ドイツにおける原子力分野の 開発体制の整備

九五五年、東ドイツはソ連と「核 成、研究所の設立、専門家蓬成、 野の事業の総括にあたっている。 PR活動、海外協力等原子力諸分 (年) | 月二日、ドレスデンの東方 原子核物理中央研究所 一九五 原子力局原子力長期計画の作 育問題委員会

原子力開発5年のあゆみ

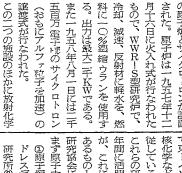
発電所の建設、 の概要、原子力 やおもな研究所

開発機構

機器の開発、放

会がある。 のような特別委員 極関となっており され、閣議の諮問 表者によって組織 科学者と官界の代 学会議 著名な 部組織として次 原子核エネルギ 委員会、放射 術、とくにRIの製造問題にまで 物理、技術ーに分かれており、そ の業務は基礎研究から原子核技

員会、国際問題 処理委員会、教 線防護委員会、 ノイソトープ委



一方科学アカデミー研究協会に属

②ライプチッヒ応用放射能研究 ロミールスドルフ核物理研究所 所3ライプチッヒ物理材料分析

や材料、固体などの研究施設が作 帯に建てられた。ここにはソ連製 られ、大規模なラボラトリーが計 まず原子力局に属するものは が、これには原子力局の組織下に 年間に活躍しはじめたものである とれらの研究所はすべて、とこ五 従している研究所が数多くある。 核化学などの特殊分野の研究に専 この原子核物理中央研究所と並ん 研究協会に属するものとがある。 あるものとドイツ科学アカデミー 研究所③ベルリン・フリードリ ドレスデン高純度金属応用物理 ッヒ魔埃調査・放射性浮遊物研 ①原子炉建設技術ピューロー②

研究所のベルリン・ブッフ医学ーンの北方ステッチリンゼーに建設 電気出力七万KWのものをベルリ 段階としては避縮ウラン軽水炉、 が大きい。まず発電所建設の第一 / 連の 積極的な援助に負うところ

らびに広範な補足協定」に基づく 政府は原子力発電所の建設を決め れた「原子力発電所建設時におけ る技術的援助承認に関する協定な 同年七月十七日ソ連との間に結ば たが、実際の建設にあたっては、

九五六年七月二十日、東ドイツ

カニ千KW) = 東ドイツのもの

関する規定が施行され、つぎに放 年六月一日に放射性物質の運搬に 規定の作成である。まず一九五六 命することを義務づけ、他方では は各機関に放射線防護管理者を任 これらの規定を守るため、一方で イオン化放射線から入を防護する

監査する放射線防護管理部が一九 中央国立監督機関として安全性を 五八年に設けられた。 現在は、放射性廃棄物センターが 一方放射性廃棄物処理の問題では

原子力分野に必要な核物理、核工 あって、とこの地下に貯蔵される 科大学に原子核工学部が設けられ

とおり。 され、核種は約五十に及んでいる。 現在RIは百七十カ所で利用され ようになった。おもなものは次の たが、現在は相当量同国内で生産 Iは最初、ソ連から供給されてい 十、工業用六十となっている。R で測定機器の製作がはじめられる ている。内訳は研究用百、医療用 九五七年どろから多くの研究所 ②ポコー・VEB・ファクトロ イツの需要をほぼまかなってい 器を開発、製造しており、東ド ®ドレスデン・VEB・ファク モスクワにあるソ連製のWWR トロニック=広範囲にわたる機 ーロ型研究炉(タンク型・熱出

研究や開発の分野では、一九六〇 品は相当輸出されているようだ。 籍、コンテーナ、洗浄容器、ピペ えば放射化学用フード、RI貯蔵 四、放射線防護規定 年に高レベル放射能用の付属機器 ット設備などを開発し、主要な図 なりの成果が得られている。たと 付属機器の面でも過去五年間にか

以上、東ドイツが原子力の分野に たすさわってからの五年間につい で述べたが、この比較的短かい期 で述べたが、この比較的短かい期 でがあるい発展への足がかりが 次の限りない発展への足がかりが えば東ドイツの多くの科学者 者も東ドイツを訪れている。 た。また資本主義国の有名な どの諸国の学会や会議に出 イス、オーストリア、イギリ 流も積極的に行なっている。 り、研究所や産業施設等を訪

六月十三日から四日間、ウ 全身計数シンポ ウムに三論文提

の放医研における全身計数について=放医研における全身計数について=放医研工藤秀雄ほか二名 三名③トータルボディカウンタ 三名③トータルボディカウンタ 提出される論文は、このほど 計数シンポジウムに、わが国 で開かれる国際原子力機関の で か か ら 身 ン 的研究成果 フォン・アーデン調査研究所。 生物学研究所⑤マンフレッド・

的な研究成果について述べてみよ とこで過去五年間に わたる 具体

事業計画マ原研の対外研究協力

五の価格制度を再検討せよマ労

原子力分野への転換教育もど

また中年以上の科学者、技術

ろなコースにわけて積極的に

提出マHREとフロリダ・グル

われている。

働組合、SLー一事故の報告を

行を認可>運輸省の三十六年度

体制(受託・委託・共同研究)

▽原電東海発電所の一部工事施

子力政策>米議会 101 聴聞会

【主要内容】 マケネディの新原 原子力海外事情(四月号)

の原子力計画論議マウランニニ

三十六年度核原料物質探鉱計画

【主要内容】▽昭和三十六年度 原子力国内事情(四月号)

る内閣委員会の質疑

専門学部が設けられるようになったの四つの専門系に分かれて教育でれる。その後は各大学、専門学校にもアイソトープ技術に関する

委員会設置法一部改正案をめぐ

一、第一号原子力発電所の建設 考えられている。 中である。また第二段階の建設も ▽原産、基金の昭和三十六年度 画に関する第三回シンポジウム 事業計画>原子力開発の長期計 (安全性をめぐって) マ原子力

の こ

を行なっている。

々の測定器、積分線量計などを 作研究所=一九五六年以来、種 ③ドイツ科学アカデミー 料=西ドイツの原子力事情(そ ープの二計画、暗礁へマ特別資

二、アイソトープの利用

以来、非破壊検査用の各種ガン レントゲン製作所=一九五六年 ⑤ドレスデン・VEB変成器・ 作している。 タル・シンチレータを開発、製 イス=二次電子増倍管やクリス ④イエナ・VEB・カールツア

またアイソトープ実験所の構造や

ツ人科学者が活躍している。 一方資本主義国家の科学者と 科問じえがたの 学したなスと交

てはソ連を筆頭に、積極的に進めており、次の各国と二政府間協定を結んでいる。すなわ5一九五七年九月にはボーランド人民共和国と、一九五九年にはハーマニア人民共和国と、一九五七年次の労政が進められている。すずイツは、社会主義第の協力とならんで東ドイツは、社会主義関の協力とならんで東ドイツは、社会主義関の協力とならんで東ドイツは、社会主義関の協力とならんで東ドイツは、社会主義所の多面的な協力に、密持に強い関心をもっている。東常に強い関心をもっている。東市に強い関心をもっている。東市に強い関心をもっている。東市に強い関心をもっている。アイツは、社会主義十一カ国が共同して一九五六年三月に設立したドープナ連合原子核研究所のメンバーであり、ことでも多数のドイ

好評発売中!

A 5 判 8 ポ横 2 段組 本文650頁 クロース上製箱入 【付録】 原子力産業新聞3カ月分

定価 950円

原子力年表 原子力の草創期から35年12月 までの原子力小史

国際編 原子兵器をめぐる問題、原子力平 和利用の進展と技術開発、国際協力と国 際会議、各国の原子力平和利用

国内編 放射能調査と核兵器をめぐる問 題、原子力災害補償の問題、技術導入、

関係、原子力関係機関、民間産業界の動 きなどを機関別、会社別に紹介

資料編 関係法令、協定、予算、補助金、 海外の原子力関係会社一覧、原子力関係 資料とその調べ方、世界の原子炉一覧 表その他各種資料

政策の変化、放射線障害防止対策、国際 索引 事項、広告索引とも完備

原子力長期計画の検討 原子力委員会、通産省、産業界、学術会 議等の検討経過とその内容を解説して問

題点を指摘

原子力技術開発の現状 研究炉、発電炉、核燃料、原子力材料、 関連機器、原子力船、RI利用、放射線 化学、核融合反応、安全対策等の現状と 問題点を解説

日本原子力産業会議 刊行



原子力開発利用長期計画 (全文)

電話(591)612.1~5

振替東京5895番

▽…ブで第八回通常総会を開き、

・日本原子力産業会議では五月十五日東京丸の内の日本工業クラ…―△

45

昭和三十六年度の事業計画その他

▽…を決定するが、地方組織でもそれぞれ新事業計画を決定した。

中部両原子力懇談会の分は次のとおりである。…△

毎月3回(5日、15日、25日)発行 1部7円(送料不要) 1年分前金200円

の建設だけで六千万%かかって ー2を建設しました。FR-2

物学研究所、放射性物質処理研所、放射化学研究所、放射線生

にはまた研修所をおくことにな す。 研究助成課長 こになっているそうです。とこ の若いドクターたちのようで 文部省大学学術局

## 関西原子力懇談会の計画

原産と緊密な連絡とっ

7

の原子力開発の現状、原子力施設 の立地条件などを調査するととも ④調査、意見活動の活発化=関西 ーフ会議などを通じて産学協

平和利用の推進母体育成

って実施するが、おもな事業は次 原子力産業会議と緊密な連絡をと

⑤講演会、映画会、説明会、 局に献策の必要ある問題があれば 画を達成するための 出発の年とし 作成された原子力産業開発長期計 との新情勢に対処して、本年度は 本年度の原子力開発利用は、昨年

活動に対応して、関西で原子力平

| ⑥研究会=|放射線障害研究会、放 業を推進してゆきたい。 次の基本方針にもとづき適切な事

日本原子力産業会議では5月10日ホテル

は五月二十三日午後二時から首相

員は石川一郎氏である。専門委員

大名誉教授脇村義太郎

田正一、京大教授冏村誠三、放

蚁

【原子力局推薦】東工大教授志

経済特別研究会Aグループ

一十一氏は次のとおり。

運輸省海運局長朝田静夫、三菱

運営委員とし

て十四氏委嘱

原子力船専門部会発足

県昌夫、第一原子力 グループ

諸氏である。

(富士電機会長)和田恒輔、

原与三松、運輸省船舶局長水品

委員会の要綱案、運営方針などが 審議される。なお運営委員は次の

|十||日午後||時

原子力船懇談会

二十三百正午

社長俣野健輔、日立造船社長松一れまでの経過を説明したのち、同

目下国会で審議

ついて当地方の原子力開発利用 基本方針=①新長期計画に基

②PR活動とあいまって地方に

以下であるから差し支えない。

一について審議した。まず原研から

五月二十二日午後二時、

二時、サーベイ地震小委員会

安全特別研究会

小委员会二十四日午後

は五月九日材料試験炉の需要推定

原子力委員会材料試験炉專門部会

原産だより

定で意見交換 照射の需要推

本原子力産業会議五年の歩

クラフとして収録しました。

に八ページとし、三、四、五面

原産の創立五周年を記念して

臨時八ページ発行

り一層促進するために、PR体

しい知識の普及と啓発を従来よ

りであった。

に達する場合については次のとお なった最大使用熱出力(一千KW)

制を確立して積極的な活動を展

場合(冷却容量三分の一)摂氏

十六度で、安全対策の値五十三度

は、冷却塔送風器二基を駆動した ①一次冷却材重水の出口の飽和値 を得ることが肝要であり、この

まず一般大衆の広い理解と協力

を具体的に進展してゆくには、

ら二十一日にかけて二十四時間行

上の基準に適合するので合格と認

したがって同原子炉の性能は技術

められる。

査である。とのうち四月二十日か する規則にもとづいて実施した検 の性能検査について報告したが、

運転等に関

定の基準に適合しているものと認 室などで測定したが、いずれも規 濃度は、炉室、ポンプ室、ファン 場所の放射線量率と放射性物質の の放射線管理をとくに必要とする

> 資料にもとづき需要推定に開 について原研と民間から出き のち、燃料と材料の照射試験

部会ではさきほど帰国したけ

慰見を交換した。 次回二十十

験炉専門視察団の意見を聞く

れた五月十一日の原子力委員会参 東京派坂のプリンスホテルで開か

原産が参院議員と懇談会

この専門部会は原子力船の建造に

日本重工社長桜井俊記、三井船

嘱したので、<br />
五月十五日午後一時 は、このほど運営委員十四氏を委 備を始めた日本原子力研究所で

> 住友化学工業東京本社技術部長 化学工業調查室調查员三浦新、

るが、

第一回運営委員会では、

| 日午後| 時三十

三菱造船社長佐藤尚、三菱

トップクラスで、原子力委員会参 与が六名も参加している。

> 倉田主税、日本郵船社長児玉忠 頭取)金子鋭、日立製作所社長 俊雄、全国銀行協会(富士銀行 会長大屋敦、大阪商船社長岡田 原子力副社長稲生光吉、原産副

放射線化学中央研究機構の設置進

イヨン研究部次長鷹峇男、三井

企画部長付関口米蔵、昭和電工

一技術部長付園田晋、倉敷レ

研究所長久保田威夫、三菱化成

【原産推薦】横浜ゴム製造技術

名工試第四部長堀三陽

放射線化学中央研究機構

発表した。委員はいずれも各界の

ジャパンに参議院の原子力関係議員を招き、

め、専門委員を選考して内諾を求

の定例会で同専門部会の設置をき 原子力委員会はさる三月二十九日

めていたが、五月十日二十一名を

昭和三十六年度の事業計画は日本

用原子炉の建設、第四回日本アイ ③産学協同事業の推進=関西研究 一会を定例的に開催することによっ 子力関係研究諸機関と、連絡懇談 い、関西で国立、公立、民間の原

原子力研究施設見学会を随時開催 ❸見学会=束海村地区の原子力施 中部原子力懇談会の計画

討や会員の研究結果の紹介などを の講習会=さしあたって第一種の

放射線取扱主任者受験講習会(第 中学校)を対象とする。

の委員会、幹事会、常任幹事会、 以上の方針を推進するために常設

県と同様、京都府、各市、各商工 進母体の結成を促進する。 ープ会議を機会に京都府でも兵庫 ④十月開催される第四回アイソト 会議所、各民間会社などでFR推

-」で行なうことにしたい。 関西原子力平和利用PRセンタ 関西原子力平和利 用PRセンター

②原子力平和利用の講演映画会の 念して、大阪市と神戸市で原子力 立放射線中央研究所の完成、 )原子力平和利用展覧会=大阪府 関西

③兵庫県原子力平和利用PR推進 開催=主として青少年層(高校、

委員会の活動に対して積極的に協

井上

に名工試放射線利用公開実験室

#### 相互連携の緊密化をはかる。 の活用促進をはじめ、業界との

利用基金の事業に協力してその普 につとめるほか、日本原子力平和 及啓発につとめたい。

の講演会(年四回)

◎映画会 (年四回)

1 ②幹事会(年六回) ①委員会(年三回) なお本年度にわが国で開催を予定 に必要に応じて協力をはかる。 している日米原子力産業合同会議

ものと専門的なものを開きな

❷講習会(年二回)−一般労

拡充に協力するとともに、とく ③当地方の大学、 試験研究機関 推進母体の育成指導をはかる。 **おける原子力平和利用のための** 動強化のため原子力平和利用PR 対策委員会を発展解消し、新たに 専門分科会のほか、とくにPR活 置、事業活動の強化をはかる。 また講演会、映画会、懇談会、講 原子力平和利用PRセンターを設

要問題を調査研究し、意見の調整 于力産業会議と密接に連絡して重 習会、見学会などを開催して会員 の便宜をはかるとともに、日本原

⑩懇談会 (年四回)

▽原子炉専門分科会(年六 活動を従来より一層強化す 部をおきPRの推進をはかる 行なうほか必要に応じて地 原子力に関する知識の普及 ⑤原子力平和利用PRセン 般を対象とする事業のする

専門分科会 (年六回)

@専門分科会=>放射線利 方に支ぐるため、啓発

#### Toshiba

#### 東芝の放射線サーベィメータ



SAG-51102形

トランジスタ式GMサーベイメータ

- ●トランジスタ式GMサーベィメータ ●トランジスタ式シンチレーションサ
- ーベィメータ ● β 線窓付電離槽サーベィメータ
- ◎ α・β・γ線用電離槽サーベィメータ ■ポケット・チェンバ チャージャリ
- 一女 ●直読形ポケット線量計

東京芝浦電気株式会社 · \ ---

東芝放射線株式会社

本社 東京都中央区銀座7-5 電 話(571)5571(代)6171(代) 支店営業所出張所 全国主要33都市

その計画の解析について報告

米国とカナダで行なった酸化

R原研の 2 J

丸善の洋書御案内・・・・ 新刊・近着書 概算価 Livingood, J. J.-Principles of Cyclic Particle Accelerators. '61. 430 p. (Van Nostrand) 4, 300 Reports of Progress in Physics. (Inst. of Physics and Physical Society) Vol. 24: '61. ....

研究施設の見学会を開催したい。 の見学会=東海村の原子力関係施

Solid State Physics: Advances in Research and Applications. Ed. by F. Seits. (Academic Pr.) Vol. 12: 1961. '61. ..... 5,000 Thomas, T. Y .- Plastic Flow and Fracture in Solids. '61. (Academic Pr.) ... 価格未定 Transactions of the Society of Rheology. (Interscience) Vol. 5. '61.

Wilke, K.- Th.- Methoden der Kristallzüchtung. '61. 250 S. (Deutscher V.

東 京 ・ 日 本 橋 都内出張所・丸ビル 1 階 渋谷 東横・新宿 伊勢丹

M)丸善

電話東京(271)大代表2351 振 替 東 京 5 番

der wissens.)

和 踩

4,000

4, 200

③常任幹事会(年六回)

村上成一)

原子 国際

国内 題、 原子刀船の舷側部衝撃実験装置

採決を延期

子力船会議の府間の原

の二段がまえをとり、立案具体化一き事項は、陸上炉や陸上施設では

究開発を行なうことがもっとも適 よる実験的開発により総合的に研

原子力船第一船によって研究すべ

研究を含めての長期にわたる原 ②長期計画―第一船による実地

二、原子力船第一船の早期建造の

国際条約についての政府間会議が

ベルギーのブリュッセルで原子力

の会議では国際原子力機関案と、 の原子力委員会に報告された。と

票(米国とフィリピン)で採決は

出た結果、賛成三十六票対反対 して採決しないようにとの提案が 難があるから、これは暫定草案と 階でこれを採択するのは実施に困

発をまつばかりになっている。

面の検討をいちおう終了した段階 で試設計を行ない、技術面、経済 てきた。現状ではそれぞれの分野

全国海法会議案とを参考にして検

べく早く次の政府間会議を開いて 取り止めになった。この結果なる さる四月十七日から二十八日まで

イタリア側の提案で

船運航者の災害補偿責任に関する

めている。

うけたわが国海運業は、戦後の不

原子力船の必要性

物貨の積取比率は輸出入とも五〇

十四年度には邦船による外国貿易

量ではあるが、およる昭和十六年

またわが国造船業は、過去数年間

三十一年以後世

造船の戦列参加も多くなり、当一子力開発長期計画の一環として、

新

昭和三十六年二月に策定された原

発基本方針では、

界の特殊性を十分に考慮にいれて

実用原子力船時代の招来への努力

る。またこれを足場に将来の原子

民あげての努力傾注が望まれてい

っても第一船の建造であり、急を

①短期計画ー第一船建造までの

が、二十年間を対象とする長期開

、長期計画による開発方針の考一原子力船の開発方針が確立された

原子力船開発上の問題点

貢献するところがかなり大きい。 とろまで達し、 国際収支の改善に

外航貨物運賃収入をあげると

をもっている。

②昭和三十二年以来、国際海運 市況全般は低水準に推移し、

## 原産が近く 専門部会に

商船として実現するためには、

でいるものであるが、

船舶としてはきわめて魅力に富ん

西ベルリン電力会社(BEWA

との間に十五万以いの有機物型 ックス・インターナショナル社

ブラジル原子力委、

研究所のマルセロ・サントス教

はこのほどウェスチングハ

一百三十億円であるが、原子力

とろによると、原子力委員長キ プラジルから最近伝えられたと

後任にはサンパウロ大学原子力 ュンハ提督がこのほど退任し、

るもようであり、マンブカバ河 計画として知られる十五万人以

正したと伝えられている。この 基が十五~二十万KW二基に修 の発電所計画を三十五万KW一 同国の原子力発電計画を拡張す なお、プラジル原子力委員会は

ワス社=ジーメンス社=カイザ

原子力船の

経済性

の二点がその実用性を決定づける

定されるととを意図している。この作業の過程では、 原子力委員会では、新メンバーによる原子力船専門部会を とするもので、こうすることによりくり返しの無駄をはど れた現況での結論をそのまま今後の検討の出発点としよう 持発足させ、 本年はじめに 策定された 原子力 開発長期計画 もとづく原子力船の開発、とくに第一船建造についての さらには審議のいっそうの進展を図ろうとするもので 検討を行なうこととなった。日本原子力産業会議の原 船怒談会はこのほど産業界全般の統一見解をまとめる 従来の調査によって導か

を包蔵している。すなわち 船界も、体質的には多くの問題点 界造船界において首位を占めると しかしこのような状態の海運、造 いる。また近年造船輸出を通じて ともに、その建造技術の優秀性は 輸出産業としても重要な地位を占 従前とも海外から高く評価されて 資金はすべて借り入れによって の海運界の戦後の回復に要した 原子力船の開発に機を逸してはな きないのである。国民経済に占め 思われ、ととで各国の原子力船開 業界も同様な影響をうけることと や必須条件となると考えなければ あると考えられ、ひいては造船工 うける打撃は非常に大きなもので れをとったときのわが国海運界の ならない。逆にこのすう勢におく 大型化、高速化の傾向から、もは

らないという明らかな線が打ち出 をそなえる時代になれば、船舶の 力船が在来船に比肩しうる経済性 らすべきものは、国家的背景をも った優秀船でなければならない。

③連債率低下と運賃コスト漸増 分の間好転はのぞまれない。 の両面から前記のようなハンデ

ずれも官民間における原子力船開 試算がまとめられた。とれらはい いても、今後まず十年ぐらいの間 船種、船型および炉の選定」に関 また三十四年九月十一日の「原子 しが立てられ、想定された船種、 する原子力船専門部会の答申にお けるこの面の研究では、時間的に 通しを的確に計数的に決定づける との見解が一般的となっている。 在来船と経済的に競争しうるもの ことはできない。しかし各国にお などのため、現在この経済性の見 力船開発研究の対象として適当な 七年ないし十年後には原子力船は いくぶんの差異はあるにしても、 子力商船の就航が可能となること 前期における目標の焦点は何とい スケジュールが組まれ、 に入れ、昭和四十五年には実用原 とともは、各国の開発情勢を考慮

ッツガルトグループは米アトミ

方、同じく西ドイツのスチュ

原子力商船の経済性の特質は「大

できるが、この経済性の見通しは ①炉、燃料価格運航条件など国 **憐により左右される点がある。** 「高速化」に見出すことが

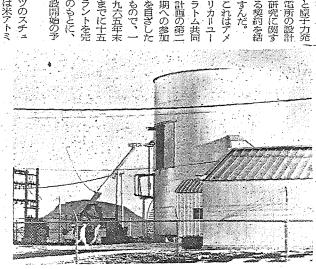
成しようという目標のもとに

カKWの加圧水型プラントを完

九六三年初めに建設開始の予

電所の設計 **る契約を結** 世究に関す

九六五年末 もので、一 を目ざした 期への参加 フトム共同 リカドユー これはアメ 計画の第



現実的ではないものが多く、 ほうが現実的、効率的である。 ような諸項目は実船によることの 次の 当かつ必要欠くことのできない方 法と考えられる。

UTR型研究炉、熱出力

置の適合性④機器の操作方式⑤ ①原子炉系および付属機器の運 転特性②原子炉系と付属機器の 貨客船および小型船の三船桓五船 よび炉の選定について検討を行な 昭和三十二年に設立された第一次

談会で原子力船の研究が進められ 日本原子力産業会議の原子力船器

近く要望事項を提出することと 子力船専門部会の審議に呼応 なお日本原子力産業会議では、

多くの問題を早急に解決するため には、試作実験船としての第一 したがって原子力船開発のための 船 る一方、日本原子力船研究協会や また産業界では、まず造船、海運 は海外の開発による組用炉の資料 型にまでしぼり、原子炉について 会社の手で専門的研究が進められ を加えて、設計概要の一覧表をつ

の技術導入を了承 原子力委住友金属

一船建造からはじまる実地面の別であり、その先の統一見解では第 方日本原子力研究所でも三十六 原ナカ委員会は五月十日、通産省 から連絡のあった原研と住友金属 工業から申請された二つの乙種技 原子力委員会は五月十日、通産省 を属ウラン型燃料要素の製造に関する する技術情報の受け入れについて する技術情報の受け入れについて する技術情報の受け入れについて

にカメラとライトがつけられている **やLAMPRE(アメリカ、ロ** 一号炉の完成目標は一九六五年 ム型試作炉、熱出力一千KV) スアラモス、溶融プルトニウ 臨界に達した。 出力五百なw)は三月三十日 ホ、濃縮ウラン・軽水・気体

☆SI DS (アメリカ、サンタ 力三KV)は四月四日、臨界 スザナ、固体均質型、ロケッ -電源用小型発電炉、電気出 ☆MOATA(オーストラ リア・ルーカスハイツ、

的に進められることとなった。 の開発研究が原研内において具 ☆中国研究炉〈中華民国、 研究炉、熱出力一千以 W) は四月十三日、 新竹清華大学、プール型 TKW)は四月十二日、

燃料要素製造についる

冷却型、移動用発電炉、電気

洋 専 Elsevier's Dictionary of Automation Computers Control and Measuring, In Six Languages: English, American, Dutch, French, German, Italian, Spanish. 1961 (Elsevier) .... \footnote{\footnote{3}}8,820 Essentials of Dielectromagnetic Engineering, By H. M. Schlicke. 1961 (Wiley) ..... 3,800 Introduction to Linear Statistical Models. By F. A. Graybill. Vol. L 1961 (McGraw) ..... 5,000 Power Reactor Technology. Ed. by J. G. Beckerley. 1961 (Van Nost.) 4,500 Special Ceramics. 1961 Ed. by P. Popper. (Heywood) ...... 3,600 Viscoelastic Properties of Polymers. By J. D. Ferry. 1961 (Wiley) 6,00

東京都新宿区角筈1丁目826番地

難 紀伊国屋書店

振替東京 125575 電話 (371)代表0131

#### 瓦斯株式 取締役社長本田弘敏 取締役副社長 安 西 浩 東京都中央区八重洲1003 電話(281)0111~10,0121~10.1121~10

で三月一日には日

た産業界の大同団結

百三十名の出席を得て

果であるということがで と官学民の一致協力の成

業クラブに各界の代表

#### 日本原子力産業会議5年のあゆみ

国した。 団は米フォーラム年次大会の 業界各分野の首脳を中心とす昭和三十一年九月十七日、産 州各国を歴訪した。この使節 遣され、アメリカをはじめ欧 団が大屋敦氏を団長として派 る二十九名の原子力産業使節 貴重な情報資料を収集すると 出席をはじめ、各国の首脳と 合同会議の開催が本決まりととして第一回日米原子力産業 する国際協力と親善に大きな ヒザを交えて懇談し、海外の なおこの使節団の派遣を契機 原子力平和利用に関

 $\bigcirc$ 派遣

原子力産業使節団

藤山愛一郎会長、議長は きる。 間にたどって いさつする菅 総会から=あ を写真によっ きたあしあ り、この五年 会員総会を迎 が満五年目 ここに ととした。 て紹介するこ と現状の概略 (写真は創立 るに 当た 原

一氏であった。つい氏ら財界代表の七十小坂順造、新木栄吉 に参加したものは弦会を開いたが、これ 山愛一郎、藤原銀 年二月三日首相官邸 で設立に関する懇談 止力松太郎氏で、同原子力担当国務大臣 創立の提唱者は当時もとに創立された。 、松永安左衛門 にもとづき官民の協力 産業界の

調査研究と開発推進の体 際的には米フォーラムと 確立に努力し、 十年の遅れをもって 欧米先進国にくらべ 出発したにもかか 利用の

この会議はわが国の原子力産業開発が大

を派遣、参加させた。

米国からの参加者約八十名、アジア諸国 ラー両氏を議長として開催された。

には大阪、名古屋において、大屋、 十三日から三日間を東京で、 ム共同主催のもとに昭和

常設委員会を設けて検討するとと

諸外国の原子力関係者との間に理解と異

け加かされるではなり地用炉しである。 型原子炉(JRR―4)の設置を

する技術情報の受け入れに

善を深め、

その後の国際協力に大きく貢

からの参加者約五十名をふくめ、

会議の

ウィーン会議、ジュネーブ会議など海外 このほか原産は米フォーラム年次大会、

◇海外国際会議への参加◇

で開催される国際会議にも積極的に代表

会議の創立 発の第一線に迫りつ らず急速に原子力開 つあることはこう

祭団の派遣など広く 専門家の招へい、祝 の協力をはじめ海外 めてきた。わが国が 諸外国との交流を進 また国 全般的には

シッピングボート原子力発電所で (使節団の記念撮影)





6 な



訪





▷クリストファ (英原子力公社産業部長)♪ウォ シスラー(米フォーラム会長)>ジュー ル・ゲロン(仏原子力庁総合計画局長) 昭和32年 ▷ K・ニコルズ (米フォーラ ム理事) ♪G・ランダース (ノルウェー 原子物理学者) ▷ A・イドルズ (米フォ ーラム会長)♪ J ・グレー (カナダAE CL副社長)

昭和33年 シジョン・コッククロフト(英 原子力公社理事)

昭和34年 ジークフリード・バルケ(西 独原子力相) ▷ A・M・ワインバーグ(米 オークリッジ国立研究所長) >スターリ ング・コール(IAEA事務総長)

昭和36年 > ノルマン・ヒルベリー(米 アルゴンス国立研究所長)





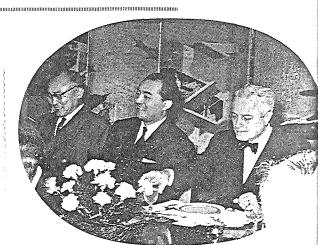
どについて要望 第四回国際原 子力機関総会 でスターリン

務総長と握手 グ・コール事

代表(三十 する松根原産

九月)

諮問的地位を取得



来日のコール氏を囲む歓迎懇談会 (34年11月26日

国際原子力機関への協力

日から4日間開催と決定している。

協力を行なってきた。 設立されて以来、原産 子力機関(IAEA)が はその活動に積極的な このため昭和三十四年

年九月の第四回 派認された。そして同 根相談役を代表として は松根常任理事、嵯峨 で原産の諮問的地位が 核燃料の確保、 総会に

三月には原産に国際協

保障措置、

惟惟

責任の明確化な

3

×36

. 5 3

36

• जि 3 |・視 |11 察 |• |s| 視祭団

3

10

団海

遣 察

5

8

京都で第四回 を開たが、来る十月には十四年九月に開かれ十四年九月に開かれ年二月、第三回は三十三

を開いた。またつづ年八月、第一回日一年八月、第一回日

用専門視察団 33・7・17 アイソト 成派遣に協力した。

34

9

[4]

35 • 1

おける成果を集大成先、利用の各分野に

プ

の

日

本

1

フ

原子力船懇談会

原子燃料問題特別委員会 補償問題特別委員会

# 

展子力産業関発に関する長期計画

査研究部門が増設され現在では別図 が、創立と問時に原子動力、総合エ が、創立と問時に原子動力、総合エ が、創立と問時に原子動力、総合エ が、創立と問時に原子動力、総合エ を対象員会を設置したが、原 を対象の進展にともない、特 ので開発の進展にともない、特 ので開発の進展にともない、原 重要な事業活動の一つとして原子力日本原子力産業会議では、もっとも

造、技術者養成などを強力に推進しトープ会議の開催、海外視察団の派別計画の立案、推進をはじめアイソ そしてこれら組織を中心として、のような委員会組織になっている (写真は企画委員会) 長

理 事 会 ーアイントープ委員会 -原子動力委員会 放射線化学委買会 法制委員会 企画委買会

1.日米合同会議常任運営委員会

原子力産業長期計画推進協議会

国際協力委員会

#### 期計画の樹立



進協議会が設けられたが、長期計画の円滑たが、長期計画の円滑たが、長期計画をはかるため、 案作業終了とともにこ 計画を作成 及んだ。長期計画の立れ、会合百九十四回に 委員が十一部会にわか 委員会は五百七十名の 業開発特別委員会を設昭和三十五年原子力産 子力開発に関する長期 べした。この

↑懇談する原子力産 業長期計画書 原子力産業開発特 原子力産業開発特 の作成し

图号/JUNA 98 1 g42### \*\*\*\*

会調查報告書 (随時)原子動力研究 (随時)原子動力研究 7

米原子カハンドブ の原子力読本、日本 原子力読本、日本

原子力国内事情(月刊)原子力産業新聞(月三回) 〔定期刊行物〕 とおりであ いるおもな刊行物は次ののおよび現在発行されてこれまでに発行されたも 保情報資料 原子力年鑑(年一 原子力年鑑(年一 係資料日 係資料日録(月刊) (月刊)原子力関 原子力 海外 事情 原子力 る。



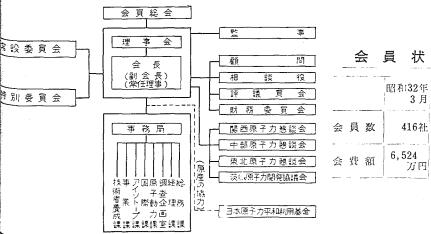
**力開発長期計画の進展にとも** 原子力技術者の養成は当面 要問題となっているが、原産 原子動力研究会を中心とし、 各種講習会、研究会、セミナ

養成訓練を行なってきた。 また、原子力海外留学生の派 協力し、その研究成果をいっ 高めるためこれらの留学生か

シンポジウムなどにより技術

る原子力海外 者懇談会を組 ている。(写 第1回原子動 ンポジウムと 研刊行資料)

日本原子力産業会議の組織



会 員 状 況

昭和32年昭和36年 3月 752社 8,270 万円

官民関係機関の交流をはかり、

原子力施設の整備促進に協力

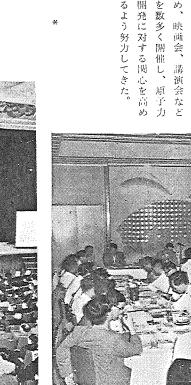


関係閣僚招待懇談会(右から菅野経済企画庁長官、池田 通産大臣、中曽根科学技術庁長官=34年7月10日)

東海村見学会



原産創立2周年記念講演会(33年3月4日)



#### 展覧会・講演と映画の会・青少年の会

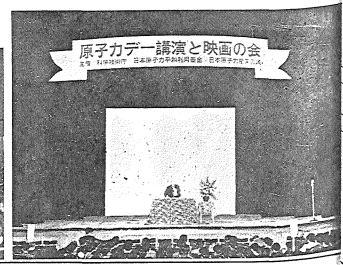
(左)**又イソトーブ展覧会**(三 大一年八月、伊勢丹) 大一年八月、伊勢丹) 日、郡山市公会堂)



HE OUT TO SERVICE THE SERVICE

(右)第二回原子カデー (右)第二回原子カデー (中)第一回日米原子カ 産業合同会議期間中開 催の青少年の会 (上)日本原子カ平和利 (上)日本原子カ平和利





①各種パンフレット の作成 (1) 各種パンフレット の作成 (2) オートスライドの作成上映 (3) 各種展覧会の開催 (6) 学校協力と (3) が (4) が (4) が (5) が

協力活動

換するとともに、おりにふれる。この ため に原産は、国る。この ため に原産は、国会、政府関係各機関と随時連続の重要問題について意見を交絡懇談会を開き、原子力政策といいのでは、国業界の密接な協力が必要であ

報文集 36・

原子力研究管理専門

は力するとともに、原子力産 協力するとともに、原子力産 協力するとともに、原子力産 情連絡製談会などにより会員 着社との交流および意見 各社との交流および意見 の調整につとめてきた。 の調整につとめてきた。 の調整につとめてきた。 が、映画会、講演会など と数多く開催し、原子力事 を数多く開催し、原子力事

原子力事情連絡懇談会発会式 (34年7月17日)

もな事業活動は次のとおり。 もな事業活動は次のとおり。

常設委員

特別委員

#### FAPIG

#### 第一原子力産業グル・



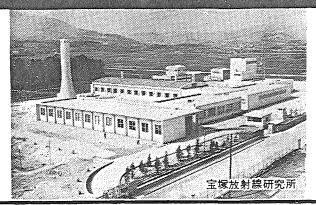
電 化 朝日火災海上 第一銀行 大 和 銀 行 荏 原 製 作 士電機 富士通信機

古河電工 古河鉱業 伊藤忠商事 川崎重工 川崎航空機 川崎製鐵 神戸工業 澁 澤 倉 庫 神戸製鋼 清水建設 協和銀行 日本電極 大成火災海上 宇部興産 日本火災海上 横濱護謨 日本輕金属

#### 住友原子力工業

#### 事業内容

放射線の照射およびRIの応用研究 原子炉の設計製作 核燃料の製錬および加工 原子力の関連材料および機器の製造 その他原子力平和利用全般に関する業務



社長 IE 俊

社 大阪市北浜5丁目22番地 東京支社 東京都千代田区丸ノ内1丁目8番地

宝塚研究所 宝 塚 市 蔵 人 字一未 成

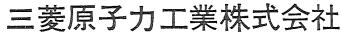
世界でもっとも安全、安定、経済な

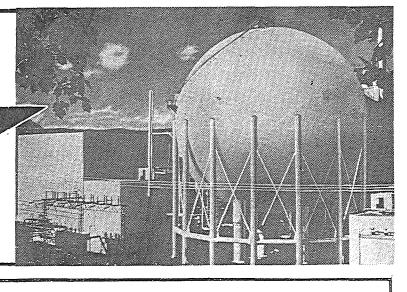
#### 原子力発電所

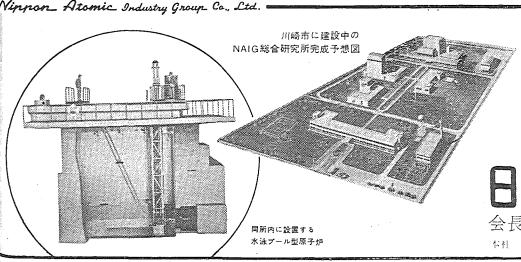
全力運転間近いヤンキー原子力発電所134,000 キロワット

当社は PWR 原子炉のメーカーとして世界的に有名な 米国ウエスチングハウス社から最新の技術を導入し、わが国に おける原子力発電を積極的に推進する準備を進めて









事業内容

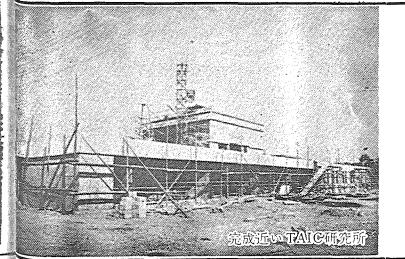
原子力発電施設、原子炉の設計、製造 放射線発生、利用装置の設計、製造 核原料、核燃料物質の製錬、加工 原子力の平和利用に関する技術指導

#### 本原子力事業株式会

石坂泰三

社長 瀬藤象二

本社 東京都千代田区有楽町1-12-1日比谷三井ヒル3階 電話東京501局6141(代



#### TAIC 東京原子力産業会

日立製作所 日本鉱業 日本麦酒 昭和電工 日産化学 日本油脂 鹿島建設 日本冷蔵 丸善石油 帝国人絹 日本セメント 興 亜 火 災 日産火災 日立造船 日本水産 丸 紅 飯 田 日本冶金 安田火災 日立金属 富士銀行 東亜燃料 日立電線 東京製綱 三和銀行 るように仕上げなければならない その土地の気候、土質などに適す ある農事試験場や林業試験場で、 どうしてもそれぞれの都道府県に

子力会議に出席すると発表した。 わたって視察しウィーンの世界原

またとの席上、国立機関の科学技

鉄塔を組み、その上に鉛のコンテ

院に勧告を出すととを明らかにし

術者の待遇改善について近く人事

で日本の富士電機と西独マン社が

のイングリッシュ・エレクトリッ

ځ.

(日経・十一日)

原子力研究に大きなプラスとなる が常時可能になるわけで、大学の

際入札にはGEC社のほかに英国

原子力発電所の国際入札を行なう

号を建設するものだが、八月の国 基を据えつけた原子力発電所第一 ル南西に、十五万以Wの発電炉二 マハナストラ州タナ地区タラプー この発電所は、インド原子力省が

◇…インド原子力省はこの八月、

が、これに英国のGEC社と共同

は初歩段階の試験という意味だ なわれる。基礎的な試験というの 林省で扱う一切の植物が栽培さ 果樹、桑、茶から農作物など、農

品種改良の基礎的な試験が行

がいこれは南北に細長いわが国で

北海道と庭児島県では非常に

風土が違うので、最後の仕上げは

家とともにヨーロッパ、カナダ、 と会見、六月中旬ごろ原子力専門 山形県酒田市役所市長室で記者団 ◇…池田科学技術庁長宮は七日、

いる。

などから入札の成否が注目されて

九、十両日各大学関係者と共同利

用方法について話しあった。

進めているが、このほど三共と共

同研究について原則的了解が成立

した。ひきつづき他の化学、

助けるため、このほど東海研究所 ◇…原研では大学の原子力研究を

に開放研究室を設けることをきめ

子力産業界最初の輸出となること 億円と見込まれており、わが国原 このうち富士電機の分担は約百 五、六百億円に及ぶ大きな金額で

কাত্

(朝日・七日)

ク社とフランスの一社などが参加

グループで参加する。とれは総額

アメリカの原子力機関を一カ月に

富士電機も参加

インドの原子力発電入札

利用を申し入れたのは東大、東工

大など十二大学である。これによ

びになった。この具体的運営方法 用化学ゴンビナートを形成する連

定を結び、王禅寺地区に原子力利 ば六月中にも研究所の共同使用協 四社との話し合いを急ぎ、早けれ

って原子炉を持たない各大学も、

まれたクボ地。

る。照射時間は 重ねたものであ の薄片を十四枚

(千葉市黒砂町二五〇) でいま、

間、正午から翌 毎日約二十時 流域を分ける百

**於前後の丘に囲** 

西約三舌、久慈 常陸大宮駅の南

**ご設場は水郡線** 後は立ち入りも面倒になるだろうと、建設工事の現場を訪れた。 だが、きたる九月には大体の工事が終わるだろうという。予算一 長として任地に到済した。六月にはもう線源がはいるので、その いる。これは昨年九月蒼手して、昭和三十六年度に完工するもの 到着して、いま

放射

原子

核燃 原子 その

農林品種改良の基礎的な試験に着手

の山ヒダが落ち

る所、いくつか 小さな谷の尽き

合うあたりに周

囲約六百岁の円

これを高さ八い い平地を造り、

の建設

の畑地は放射線 朝の八時すぎま ので、職員もと の直射を受ける の間は半径百路 で続けるが、こ こにははいれな

が外部にもれる またこの放射線

のを防ぐため、

になる所だが、

場の核心ガンマ とが放射線育種 とんでいる。と の土手がとりか

ー・フィールド

知らずに見たら東京オリンピック|周囲に高さ八がの土手をめぐらす 購入費、工事費のほかに備品費な 農林省はこのため約二十五万七千 の競技場かと間違えそうだ。工 との円い平地がやがて畑になって 八十万平方どを使用するという。 経費一億八千万円には、との土地 付近の宮有地を借り受けて、約 遮断するほか、四百六十五好以内 乱線が外に出るので周囲に立ち入 は居住禁止区域になる。また畑地 ち入り禁止区域とし鉄柵で外部と 理研の山崎博士らが慎重に研究し るととはない。しかしそれでも散 るから、地上五がより上を直射す のだが、線源の上部は遮蔽してあ り禁止区域を設ける必要があり、 への出入はたった一つの楼門風の

まん中の鉄塔も基礎工事を始めて にできあがった。このほかにビニ 周囲の土手も半ば以上はできあが ける。現在工事は地均しを終わり ンクリート造りだが、外郭はすで の研究室は約三百平方がの一階コ 研究室はことから約七百以の舗装 ちも相当進行している。 いるし出入り口のコンクリート打 研究室は別の丘に 試験用の苗木も丘一面に仮り植え 庫、職員宿舎なども建設される。 の試植にとりかかりたいが、とと一七名の予定。 してある。できれば今年中に一部 力紀)作業室(同)や堆肥室、 第五回放射線防護課程の研修生を 放射線医学総合研究所選成訓練部 | 修をさせるもので、旧専門学校か

放医研研修生募集

とのこと。本年度の配属職員は十

当努力しなければならないだろう

扱い方を解説、とくに事故が起こ

き出した世界最初の原子炉CP ドで一九四二年十二月一百に動

足することになった。

◆石原米太郎氏(原産会員)

-1の黒鉛の一部。

原産の事業経過

【五月上旬の分】

のち、その施設や設備器具と取り

小児を紹介した

シカゴ大は

Nipp

ったさいの処理方法などを劇的に

をするまでには耕土の培養にも相

せ地だから、本植え

七月第五回放射線防護課程開講

RI協会に預け

ス室(約百二平方が)温室(約百 六十八平方ど)調査室(約百二平一うとするものに、業務上必要な研 ル室(約六百六十平方好)ガラ に従事しているか、将来従事しよ この課程は現に放射線防護の業務 間、募集人員は三十名である。 募集している。研修期間は七月十 日から九月一日までの五十五日

一許される。研修科目その他は前回 と同様である。申し込み締め切り 同等以上の学力あるものが受講を 研など数カ所の見学費約千五百円 研修費は放医研で負担するが、原 負担しなければならない。手続き は六月十七日。 短期大学を卒業したもの、または 書類は前記養成訓練部に申し込め る。なお希望者は宿舎を利用でき 雑野一千円程度は本人の負担であ 一カ月四千五百円程度の食費、諸 るが、この場合は月二千円程度を

放医研で新 映画を完成

左側中央が線源の鉄塔が立つところ

は約二十分である。 を完成した。これは養成訓練部の で、放射線障害予防シリーズの第 十五ずと十六ずの二種、映写時間 ったフィルムは白黒の二巻で、三 製作していたものだが、できあが 教材用として昨年末から新理研が 性同位元素の安全取扱について」 **放射線医学総合研究所養成訓練部** 一作として、このほど映画「放射

Rーの取り扱いにつき

科学技術庁は五月十日、さる四月 | 十二名) 計三百九十八名 (同三百 十六名(実際受験したもの二百三 なお受験申し込み者は東京二百五 験場三十三名、計九十名である。 験の合格者を発表した。との合格 九日施行した放射線取扱主任者試

結成の交渉を化学メーカー数社と ている東急電鉄は、これを中心に ◆…川崎市王禅寺に十四社の共同 するため、有機化学コンビナート 有機化学部門の原子力利用を開発 定の調印式が十九日ワシントンで ◆…原子力損害賠償法案と原子力 行なわれる。 建設も考慮しているという。(日 ◇…日米濃縮ウラン賃貸借細目協

◇…原子力学会では五月二十四日 の認可申請をした。建設位置はJ ついたので、通産大臣に工事施行 力発電所(JPDR)の一部につ ◇…原研ではこのほど研究用原子 人として招き、意見を聞いた。 九日伏見康治、真崎勝両氏を参考 いて具体的な工事設計の見通しが 崎製鉄鈴木重治、川口電機小椋 ·雄、芳沢鉛杉山和夫、石川 日本冶金山本順造、伊藤忠

一、王子製紙野々村英夫、藤永田 【大阪の受験者】住友金属田辺政 日本鉱業大屋尚彦

智、神戸製鋼田井亮三、東栗本鉄工平松誠、八幡製 東洋レーヨン森下巌、三井立曳地正治、米子製鋼田原

放射線取扱主任者試験合格発表

ち産業界関係者は次のとおりであ 七十一名)であった。合格者のう

1 山田骏一、理学電機田畑隆春、王 佐藤健一、王子輿紙佐藤信昭、同昭和油化西村二郎、同飽田昇、同昭田 ( ) 四、東芝石井良一、日本無線森継等男 男、同村上勝彦、日新製鋼倉男、同村上勝彦、日新製鋼倉職智明、東亜バルブ松森松秀、田が電力国枝陸司、同 記試験合格的 原子炉主任筆 倉川、同造基三也洋鉄 元邑高渡船次、日神鈑本 百幸田辺佐、日神鈑本

శ్ర

科学技術庁は五月九日、第一

金属中田忠勇、放高研吉村隆之、

似甚吾、三越金属門倉正一、東邦時、横河電機石黒毅、大阪造船小駅で、東京の受験者】新日本空素久代

子炉主任技術者試験筆記試 社別にすると次のとおりです 者三十名を発表した。 とれる

山田畯一、理学電機田畑隆春、佐藤健一、王字製紙佐藤信昭、

#### ●明日の日本を礎く…… 卅 开/金岡

#### I 構造用 H 形鋼 Ⅱ基礎杭用Ħ形鋼

用途・橋梁 地下鉄 建築 (ビル 工場 発電所 学校 その他) 船舶 機械 鉄塔 鉄道 土留 各種基礎抗 岸壁 下水渠



八幡製鐵株式會社



#### 日本原子力発電株式会社

The Japan Atomic Power Company

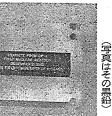
東京都千代田区大手町1丁目4番地(大手町ビル2階) 電話 (201) 6631 (代)



|社長| の任期満了に伴い新会長に時総会で竹内俊一会長(三菱石

尾幸雄氏(ゼネラル物産社長

原産会員朝日物産株式会



には次のように記されてある。 (写真はその黒鉛)

角、長さ七・五杉ほどで、表面

った黒鉛の一部を贈った。二秀 エルミが世界最初の原子炉に使 橋本常任理事に記念品としてフ 月十九日原産を訪問したさい、

動力研究会物理グループ文献選定(水)向山氏を囲む懇談会、原子

小委員会、原子力災害補償法案懇

究会治金グループ幹事会◆十日

材料試験炉視察団帰国令九

税制検討会、原子動力研 原子力研究管理視察団

米アルゴンヌ国立研究所長ノー

◆1百(火)

ヒルベリー氏から記念品

マン・ヒルベリー氏が、さる四

|業株式会社はこのほど取締役を役員異動 原産会員日野自動す 新会長に大久保正一

扳

マートー この施設を建設するときも話題になるにもこれがあったマガンマー・フィールドに近いネコの類ほどの水田だが、値上がりを見越して?所有主は売らないと領張った又農林省でもあきらめていたら、そのうち高く売れそうだというので?地主の方から買ってもらいたいといってきたマしかし立ち入り禁止区域からもはがあったマ原研道路では、道路のまん中に演張り通して名物的まん中に演張り通して名物のまん中に演張り通して名物のまん中に演張り通して名物でなった慶家があったが、こんどの場合はアプもハチも取れなどの場合はアプもハチも取れなどの場合はアプもハチも取れなどの場合はアプもハチも取れなどの場合はアプもハチも取れなどの場合はアプもハチも取れなどの場合はアプもハチも取れなどの場合はアプもハチも取れなどの場合はアプもハチも取れなどの場合はアプもハチも取れなどの場合はアプもハチも取れなどの場合はアプもハチも取れる

彩告知

取締役社長 安川第五郎

在来エネルギーと競争できるかど ついての決定的な基準はこれらが

到達すれば、原子力は重要である

は明かである。しかしこの時点に り早急な拡大が行なわれないこと

> り上げることを考え、この病院 駆使しうる病気を対象として取

これらの施設を百パーセントに したがってこの病院の診療には に放射線専門病院であります。

を全国的に利用していただくと

ています。

けれども平常時には、日本に

安心して実施することができま

理

化学、生物等々の科学者が

ではいり。

選手にそれぞれ与えられた 能猪俣選手、敢闘質は電連 なお個人質は、最優秀選手

一方が原

に病室で最新の装置を用いて、

自覚して研究を進めたいと考え ればならない立場にあることを 害者の診断や治療に活躍しなけ

および廃棄物処理施設の完備し 断と治療は、その安全取り扱い

とが望ましいと思います。

原子力発電所が国内の多くの地域 動力源としての原子力の開発は、 うかにある。そのため西ドイツの

で競争できることを実証しない限

が比較的有利な条件で確保される

とのように西ドイツは在来の燃料

ウム資源は現在まで発見されてい

一百~三百シと推定され、トリ 利用可能なウラン資源は最大

ける開発は、二つの大きな要因に

予想がきわめて困難なエネルギー

ることは当然であるが、原子力発 業の判断と意欲によって行なわれ

ギー発生設備に対する投資が私企 自由競争の原則からして、エネル

とくに原子力発電の分野にお

る

領土内には存在しない。このこと

大規模な天然ガス資源も西ドイツ

はウラン鉱床についても同様であ

れた西ドイツにおける原子力開発

このような情勢のもとで、始めら

への考え方

万丈以上はないものと思われる。 石油資源は現在のところ七千三百 は、事情がかなり異なっている。

する必要は存在しない。したがっ ので、原子力の能力を急速に拡大

月十三日から開かれました。と

ありますし、万一原子炉の事故

でも起こった場合には、その被

るととでしょう。このほかアイ この病院の重大使命の一つとな

必要な科学者の協力体制

»放医研病院開設への抱負<br/>
»<br/>
※<br/>
一

ソトープによる種々の病気の診

然この病院で取り上げるべきで

療に新分野を開拓することも、

を用いて難病ガンの放射線治

ありますから、その臨床面は当

放医研の病院が、いよいよ五

加速器

総合力を動員して研究する所で

でありますから、超高エネルギ

している病院は他に題がないの

こんにちの放射線医学は医学

題をあらゆる角度から、科学の

の病院は、いわば日本ではじめ

この放射線医学の殿堂であり、 代的な放射線設備の粋を集め

て実用規模の原子力発電所建設に

間存続することになる。 れは現在の採掘法では、約五百年 約七百億少と推定されている。と 千二百 がまでの 高品 位炭の 資源は

一方他のエネルギー資源について

うである。

原子力開発

な拡大を理由づけることはないよ

なり高く、

原子力発電設備の急速

四千二百万メから一億六千九百万

産量に比例しないで急激に増大 に上昇した。このように需要が **| 方がに増大した。 これに対しそ** 

億二千六百万メから一億八千四

生産量は同期間に石炭換量一億

西

次エネルギー消費量は石炭換算で

イツにおける過去十年間の一

ワー三月号から西ドイツの原子 本号では英誌ニュークリア・パ 独のエネ

現在西ドイツは年々約二百万きに 力事情を紹介する。同国は在来 燃料の確保が比較的有利な状況

続 ② のなかで原子力開発を行なって

市場の変化やあるいは地域的な条|件の機が熟した時には、ただちに

これら技術的開発の成果を利用し

般にもわかりい

い解説書

げての解説は親切である。

のであり、野心的ではないが暗

新鋭の在来方式発電所にくらべか らないばかりか、需要が年々拡大 しかし現在および今後数年間は西 し続けるであろうからである。 ととである。時期的に開発のスタ 利用が完全に欠如しているという の遅れをとったこと、第二は軍事 よって性格ずけられている。一つ れたのは一九五五年半ばという、 は時間的な問題で、開発が着手さ **産業界が軍事予算から生れる支出** 他の先進工業国に比較してかなり **戸様であるが、西ドイツの原子力** の欠如については、日本の場合も 丁二分に活用している。 目体の損失もあるが、実際問題と 11の要因としてあげた軍事利用 られた経験を利用し、試験ずみの しており、西ドイツでは独自の技 際器を自由市場で購入することが きるという利点があることを示 開発において、これらの利点を ては、海外の産業界ですでに得 rが遅れをとったことは、 それ

するものであり、同国の原子力発 格競争の体制の中に編入しようと 電開発が採算ベースに基盤をおい **佐業の体制はあくまでも普通の価** の恩恵に欲せないととを示してい る。これら二つの要因と、さらに 述した西ドイツにおけるエネル -事情からして、 同国の原子力

西ドイツはもともと原則的には石

れていることである。

一次エネルギー器要に切りかえら 方一次エネルギー需要が次第に わち全エネルギー消費量に占める

体燃料の割合が消実に増加し、

|要構造上の大規模な変化、すな

スにのる開

ごが着実に計画を推進

情の急速な変化ともう一つはとれ

にのは、一つにはエネルギー

密接な関連を有するエネルギー

炭を基礎とした地域である。地下

スローダウンしている現状をみて も、世界的な開発体制の中におい の開発が結果的に見ればいわゆる がわかる。とはいえ、他の先進国 て西ドイツが実質的に占める地位 国ほど野心的なものではないこと 原子力発電開発の動きをみてみる こんにちまでの西ドイツにおける きわめて重要な点である。

は決して低いものではない。 ることであって、これは経済的条 アップし技術開発を維持促進させ 関心事は、科学的研究をバック・ とくに、西ドイツにおける主要な

問題はさしせまった問題でもあり きいので、現在の段階でどのよう みよう。 転じ原子力産業会談についてみて る。さてこのへんで産業界に目を く」と述べているが、同様に軍事 西ドイツ原子力相バルケ氏は「原 うることを示している。 っても聞くべき点が多いと思われ 利用の欠如した日本の関係者にと 子力に対して病的に興奮している 者と冷淡なものとの中間の道を行

#### 会議の役割原子力産業

ともに連邦原子力省が設立された 立された。この年に民間諸団体と 原子力計画を開発できる基盤が確 はじめて、ドイツ連邦には独自の 九五五年五月のバリ協定締結後

委員会の設立を援助し、同委員会 連邦原子力省は、西ドイツ原子力 百人を嫌するようになった。これ グ・グループを含めて専門委員五 はその技術委員会およびワーキン ラム)の母体になった。 西ドイツ原子力産業会議(フォー

> 面にたわる業務を実施している。 標を達成するため次のような多方

的、科学的主題に関する討論②

の国内および国際会議での技術

となっている。そしてこれらの目

共同して西ドイツ原子力産業会議 会、ボンのドイツ原子力会社、ミ 乗ると、 地域 連合協 会が設 置さ そしてひとたび開発計画が軌道に が構成された。 ュンヘンの原子力平和利用協会が ルフの核技術研究所、物理研究協 ターも設置された。 一九五八年にはデュッセルド

の原子力産業会議や国際的原子

論の促進④連邦および州政府の 諸団体の共通の目標に関する討

刀組織との協力@原子力平和利

に引き続き多数の独立の研究セン

③原子力平和利用に関心のある

技術的基準、勧告、規定の制定

もとに結ばれている。 してこれら全会員は強力な

の探究、技術的問題の研究および 利用の分野で連邦内で仕事をして フォーラムの目標は「原子力平和 ☆フォーラムの目標 を代表すると同時に、科学的発見 せること、対外的にこれら諸団体 いる各種共同団体を統制し発展さ の関心を喚起し、これらの情報を 農業団体、保険会社、研究者など 討論会、講演会を後援し、学校、 会と協力して、各地でセミナー、 普及啓発についてフォーラムは各 大学、商務省、産業および医学協 ☆教育的な仕事 一般の人々に対する原子力知識の

西独ミュンヘンエ科大学のプー

社会のすみずみにゆきわたらせる

ためにラジオ、テレビの放送網が



打ってつけの場所であるといわ 様がたの御支援のもとに、その から放射線医学への科学者の協 発展の方向を見誤らないで健全 とのうえなく喜んでいます。 現されそうになってきたことを やらその夢が放医研において実 けてきた一人であります。どう 力体制の必要なことを強調し続 幸いにして放医研の病院が皆 私は放射線科医として、以前 ラムは設立以来延べ四万人の聴衆 企画されている。たとえばフォー どに提供され、講演会や諸会合が また記事写真が新聞、技術雑誌な に対して三百三十七回の講演会を

の中ではまだ青二才の部類であ れの観なきにしもあらずであり に比べて第二次大戦以後立ち遅 ります。しかも日本では先進国 り、これからというところであ う理由にもよると思われます。 の科学者の協力があってはじめ ます。これは施設に莫大な経済 て成果を発揮しうるものだと た放射線医学は医者以外の多く 田にもよったのですが、一方ま 力を必要とするという大きな理 との点は放医研のように、物 なければなりません。

新

最近の新金属の

本書は、この要望に応えて企画さ

原子力金属懇話会編『ベリリウム』

ウム銅であるが、なにぶん新しい るしい。との工業の中心はベリリ 材料であるためにその知識を得る リウム工業の成 の中でも、ベリ 目ざましい発展 長は特にいちじ

適当な解説書が今までなかった。一にベリリウム銅の使用の実例を挙 が、これら諸団体は、後になって 情報とノウ・ハウとの伝達の面で これらの諸団体を授助すること」

ウム銅の金般にわたっている。特 担当して、ベリリウムの資源、製 スタッフ十名がそれぞれの分野を 績東大助教授ほか現在わが国のべ 法、海外、国内の現状からベリリ リリウム関係の最高と考えられる れたものであり、執筆には三島良

では、 ではでなく営業、事務にたずさ ではでなく営業、事務にたずさ ではでなく営業、事務にたずさ ではでなく営業、事務にたずさ ではでなく営業、事務にたずさ をつけられるならは読者に対しよできれば、再版以降の際には索引 二百円 会編集・発行、新書版一七三 り親切だと思われる。 (原子力金属懇談会ベリリ

<u>0</u>

決定的な重要性を持ってい 社や個人が加入しているだ これがフォーラムの発展の く、諸連合団体が加入し またフォーラムには個々の 体制の る。そ る。そ

きずきつつあるのである。 争に協力すべく努力してい ロッパ原子力産業会議(ラ ☆諸外国との協力 は、その目的達成のための のようにして西ドイツフォ の平和的開発と諸国家間の の基盤を確立した。そして トム)を設立し、対外的協 と協力して、昨年七月十二日ヨー西ドイツフォーラムは欧州六ヵ国 

示会の創立。

力の恒久展示会の創設と移動展 用に関する一般への教育の原子

#### たび原電 松根杯は三

の五月五日、武蔵野市花小 第三回松根杯争奪野球大会 連、原産、電気協会のほか なわれた。参加チームは原 日本長期信用銀行グラウン 第三回松根杯争 

武合は午前十時からトーナメント 形式によって行なわれたが、最後 に第一般、第二般と勝ち進んだ原 電と電連との間で優勝決定戦が行 なわれ、熱戦の末六対〇で原電が なわれ、熱戦の末六対〇で原電が なわれ、熱戦の末六対〇で原電が 五チームとなった。 から新たに東京電力が加わ

昭和つの

#### 好評発売中!

A 5 判 8 ポ横 2 段組 本文650頁 クロース上製箱入 【付録】 原子力産業新聞3カ月分

定価 950円

・子力年表 原子力の草創期から35年12月 までの原子力小史

際編 原子兵器をめぐる問題、原子力平 和利用の進展と技術開発、国際協力と国 際会議、各国の原子力平和利用

内編 放射能調査と核兵器をめぐる問 り、原子力災害補償の問題、技術導入、 政策の変化、放射線障害防止対策、国際 索引 事項、広告索引とも完備

関係、原子力関係機関、民間産業界の動 きなどを機関別、会社別に紹介

資料編 関係法令、協定、予算、補助金、 海外の原子力関係会社一覧、原子力関係 資料とその調べ方、世界の原子炉一覧 表その他各種資料・

特

原子力長期計画の検討 原子力委員会、通産省、産業界、学術会 議等の検討経過とその内容を解説して問

顕点を指摘 原子力開発利用長期計画 (全文) 原子力技術開発の現状

研究炉、発電炉、核燃料、原子力材料、 関連機器、原子力船、RI利用、放射線 化学、核融合反応、安全対策等の現状と 問題点を解説

刊行 日本原子力産 会 議

到達すれば、原子力は重要である。 はがりでなく齎実に拡大を続ける

とが望ましいと思います。 けれどえを全国的に利用していただくと ています。

放医研は元来放射線障害の間はこれだけの放射線装置が完備

けれども平常時には、日本に

す。 一堂に会している総合研究所は安心して実施するととができま 理、化学、生物等々の科学者が

た病室で最新の装置を用いて、

との点は放医研のように、物

ら、単に特殊核物質発注書で申し

十三年十二月四日まで有効)でな

込めばよくなったため、ともすれ

定のワク内(二千七百き=昭和四 の結果、とれからの賃借は協力協 定として締結したものである。こ 契約の基礎となる一般的な細目協

またこの協定は調印の日に発効し

て昭和三十八年六月三十日まで有

で個々の契約ごとに協定を結んで 縮ウランを賃借するさい、これま

渡しが受けられることになったの

たのが、政府の手配したものも引

ウラン二三五の母、

この協定は、わが国が米国から濃 | ければ受け取ることができなかっ

は、五月十九日同地で加藤在米大使館参事官とウェルズ米原子力

て行動する合衆国原子力委員会との間の特殊核物質賃貸借協定」

委員会国際部長との間で調印したと同日外務省から発表された。

いた方式を改め、すべての賃貸借

りが直接米国から借りて来られる

で、端的にいえば原研なり原燃な

所有形態の早期決定要望

原産原子力船懇談会が第一船の建造について

ようになったことなどが、改めら

れたおもな点である。

で政府か政府の雇用したものでな「五基に使用する総計約九十一・四

電気などで設置する研究用原子炉

をとりまとめた。この席上で明ら られるよう、産業界としての意見 船専門部会の審議が効果的に進め

本方針にそって、将来の原子力船 要であり、かつ長期開発計画の基

実用期の端緒となるべきことが念

かにされた専門部会の審議に対す

る要望の重点は次のとおりであっ

頭におかれねばならない。

在交渉中の立教大学、武蔵工業大 学、近畿大学、日立製作所、東芝

長することができる。このため現 効であるが、両当事者の合意で延

めて開かれる原子力委員会原子力

望まれる。またその建造促進には よいかは国策として強力な決定が

至急船極船型を決定することが必

えられてきた。

主的な民営、の三つの観点から考

国有船②半官半民の特殊法人③自

所有形態と運航形態については① な措置を考える必要がある。 設などの投入資金の調達にも特別 面がある。開発研究、関連設備施

の内の東京会館に会合、同日はじ

談会は五月二十三日正午、東京丸 日本原子力産業会議の原子力船恐一た。

▽第一船について=どんな船が

とのほか引渡しの条項で、これま はぶけることになった。 ば一年半もかかった交渉の手数が

日米細目協

日米原子力協定(昭和三十三年六月十六日調印)にもとづきワシン

今後は発注書だけで入手

トンで交渉していた「日本国政府とアメリカ合衆国政府を代表し

電話(591)6121~5

振替東京5895番

#### 業計 産第八回 前年度の業務報告・収支決算案も と予算承認 通常総会議

日本原子力産業会議は五月十五 日午前十一時から東京丸の内の

日本工業クラブで第八回通常総



杉晋一氏の監査報告で承認。 を橋本常任理事の説明、 承認の件 承認の件

午から会員相互の思親をはかる 議なく承認した。 平和利用基金構成のパネル展を ためパーティーを開き、会場で は進む」を観賞した。ついで正 ひきつづき映画「原子炉の開発 これで全部の議案を終了したが を橋本常任理事の説明で全貝異

輔両氏を選んだのち議案の密説 にはいった。まず 事録署名人として北海道電力会 さつしたのち議長席につき、 会を開いた。定刻菅会長があい 長藤波収、富士電機会長和田恒

業務報告ならびに収支決算案 第一号議案 昭和三十五年度

事業計画ならびに収支予算条 第二号議案 昭和三十六年度

> 開き、新たに会長制を設けるため 産会議室で第一回定時株主総会を 東海原子力倶楽部は五月十六日原

原達一(三菱原子力常務)松本 附寅太郎 (日本原子力常務) 前洲紀雄 (住友原子力常務) 内古

栄治(関西電力常務)岸本通智

(中部電力常務)

る。なお総会後の取締役会で社長 る取締役十一名と監査役二名を選 に橋本清之助氏(原産常任理事) 総会までとなっていたものであ 役の任期はともに第一回定時株主 任した。創立当時の取締役と監査 定款の一部を変更、任期満了によ

河電工專務)

連合会專務理事)池田敬三(古 ▽監査役 中川哲郎(電気事業

になった。新役員は次のとおり。 を選任、安川前社長は新設の会長 啞社長)▽取締役社長 橋本清▽取締役会長 安川第五郎(原

> 開くが、十二日からは全部の営業 溶成式を行ない、九日から食堂を なお東海原子力俱楽部は六月六日



橋本新社長

所取締役)伊沢信賢(富士電機 ▽取締役 締役 常務)吉田確太(東電常務) 吉田悌二郎(原電常務) 伊藤俊雄(日立製作 蕳

次の各賃貸借協定は廃止されるが き賃借するととになっている。 とれらの協定で賃借した遵縮ウラ 一声の濃縮ウランも、新協定の方 ンは新協定にもとづいてひきつづ 締結によって第三次、第四次、第五 式が適用される。なおこの協定の 第一次、第二次分は原研のJR

スー1と同一2に使用して、第三次以下一と同一2に使用して、第三次以下一 之助 (原産常任理事) ▽専務取

資金 ③ 建造主体をどこにするかな とは不可能なので、並行的に取り どあるが、これを別々にきめるこ ついて意見を交換した。問題点と 出席して首相官邸で初会合を開き 定、原子力船開発計画の具体化に 原産副会長大屋敦氏を部会長に決 五月二十三日池田原子力委員長も 原子力委員会原子力船専門部会は一上げて意見を交換したのち検討す しては①第一船の船種船型②建造 あった。次回は六月二十七日。

有形態と運航形態から制約される 建造資金の調達方法については保 部会長田代氏 放射線化学専門部会

き、部会長に東洋レーヨン会長田 れにもとづいて審議したうえ専門 で意見を交換した。この基本案は 原子力委員会の改組放射線化学専 では結論が出なかった。問題点は 部会から答申するが、当日の懇談 同機構の運営委員会でつくり、こ 研究機構の基本的な問題点につい 代茂樹氏を決定、放射線化学中央 門部会は五月二十三日初会合を開 クラブ)、経特研Aグルー 第一回財務委員会五日正午 委員会二日正午、原子力施設 員会七日午後一時半、原子· 管理視察団打合せ五日午前上

態に制約される面が多いのでます 資金面の決定は所有形態と運航形 本件を至急決定する必要がある。 前記の船種船型、 次のとおり。 が将来は化学用原子炉も必要か 照射装置、加速器が考えられる の大線源としてはコバルト六〇

科技庁との懇談会八日正午

委員会十日午後二時(京都へ 会館)、第四回Rー会議常

次=東中もN (11) マ第四次=水性均野(11) マ第四次=水性均野(11) マ第四次=水性均野(11) マ第四次=水性均野(11) マ第四次=水性均野(11) マ第四次=水性均野(11) マ第四次=水性対象 装置二〇%濃縮七六・三(一五マ第三次=半均質炉系臨界実験 --水素化ジルコニウム減速軽水 一〇%遵縮一五(三)▽立教大 =速中性子增殖炉指数実験装 =水性均質炉型

同院で審議中である。

委員は次の十八氏である。 改組放射線化学専門部会( 専門委員は十八

・五)マ近畿大=同九〇%遵縮・五)マ近畿に、四(四・七四)マル遵縮四七・四(四・七四)マル遵縮・七・五(三)マル遵縮四七・四)マル連絡を受ける。 ・三) マ武蔵工大=立教大に同冷却型二〇%遵縮一一・五(二

①公告の方法―今後は官報に掲載

衆議院は五月十八日午後、審議中 衆議院を通過 賠償関係法案

> 変更は次のとおりである。 東海原子力倶楽部の定款中一部

するためその成案をまって開く。 きたのち、これにもとづいて検討 きたのち、これにもとづいて検討

案はただちに参議院に送付され、 決議をつけて可決した。との二法 る法律案」と「原子力損害賠償補 だった「原子力損害の賠償に関す 僧契約に関する法律案」 を、付帯

③取締役会の議長=社長とあった のを会長に改めた。 ②株式総数=一万二千株とした。 するととにした。 名以内に改めた。 ④取締役の定員 = 八名以内を十二

◎経過規定の付則を削除した。 きる」ととにした。 により、会長一名を置くことがで ⑤会長を新設≡「取締役会の決議

原電定時総会

社長に橋本氏選任

安川氏は新設の会長に

東海原子力倶楽部の初株主総会

ための業務を本格的、 とれは第二号原子力発電所建設の 新たに代表取締役を一名増買して またひきつつき取締役会を開き、 長松原与三松氏が選任された、 助氏が退任して新たに日立造船社 定時株主総会を開き、任期満了の 日本原子力発電会社は五月十九日 嵯峨根遼吉氏を常務に決定した。 監査役四名を選任した結果、杉道 常務に嵯峨根氏を追加 かつ円滑に ▼産業界=昭和電工常務活族反雄 三変化成常務杉山徳三、東洋レー ヨン会長田代茂樹、横浜ゴム専務 ヨン会長田代茂樹、横浜ゴム専務 中根孝、住友化学専務正井省三、 全敷レイヨン取締役渡辺市郎、日 本エックスラン工業社長数田為三 大教授照谷寛夫、東大教授小谷正 雄、京大教授照谷寛夫、東大教授州谷正 雄、京大教授照谷寛夫、東大教授州谷正 大教授照谷寛大、東大教授小谷正 雄、京大教授昭一郎、理研主任 雄、京大教授昭一郎、理研主任 が完員際原体一、都立大教授小谷正 大教授原谷寛大、東大教授州谷正 が、東大大名誉教授足野飯雄 ア康研=理事木村健二郎、放射線 汽 化学研究準備室長向山定孝 ▼通産=名古屋工技武所長4

原子力産菜参事官佐々

大屋氏を部会長に 原子力船専門部会初会合 るととになる模様である。 推進するためである。 廃棄物処理部会

稲生、山県両委員その他の発言が 産でやってきた検討の経過を説明 当日は大屋部会長からこれまで原 処理、処分に分けて検討 は五月二十三日第三回を開き、前 回の決定にもとついて事務当局側 でつくった基本方針を確立するた めの問題点をについて検討した。 たられるので、これらを部会内の 処理、処分両ワーキンググループ に分けて検討することになった。 なおこの問題は緊急を要するため 一応年度内に答申を出したい意向 である。次回は六月二十七日。 である。次回は六月二十七日。

月十五日総理府から発令された。
別満了のところ項任にきまり、五期満了のところ項任にきまり、五 安全特別研究会六月一日午 半、日米原子力合同会議常 原産たより 

さあ 張りきろうという時、この1本で

一 — 20 本 cc 入

元気がイッパー

内服液

三五二二六八

授権資本増額

程度のものとするか。③研 どうか。②土地はどこに、

まるだめ

定款変更の内容

か。⑤タイムスケジュー

(放射線医学総合研究所

塚本

電猪俣選手、敢闘賞は電連 選手にそれぞれ与えられた。 【写真は熟戦をくりひろげ

原子力年 までの 国際編 和利用

際会議 国内編 迎、原 政策の

は約三百十億円に達している。一

に国家が原子力開発に投じた予算

ようやくその正常な発展の態勢を

# 海外との協力も積極的

では、同国の公益事業グループ へペインから伝えられた<br />
ところ

カストレヨンおよびセビレ近郊 語るところでは、トレド近郊の

となっている。

一九六八年、後者が一九七〇年

建設設可を申請した。

て二十五万KWの発電炉二基の

Wの原子力発電所を建設しよう

というもので、経費はおのおの

同グループ会長マクベイグ氏の

百四十億円、

「CENUSA」は政府に対し におのおの電気出力二十五万K

原子炉型式は未定だが、加圧水

あるいはコール

ダー型のい

定されるこ ずれかが選

日本原子力産業会議では一面所報のように五月十五日の第八回総 識にあたって橋本常任理事はその内容を説明したが、同日これと 会で昭和三十六年度の事業計画と収支予算案を承認した。との審 ついて次のように考慮していることを明らかにした。 は別にこの計画案の背景となった最近の内外の原子力開発情勢に

昭和二十九年のことであるが、そ 予算がはじめて支出されたのは、 の後着々と研究開発体制も整備さ わが国で原子力開発のために国家 ──₩の原子力発電が行なわれるとと 反映して今後十年間に合計百万K またとのような情勢に伴い、五つ とされている。

方民間の、開発に対する意欲もき また大きく、昭和三十五年度まで 国家が原子力開発に注いだ努力も このような段階に達するまでには る原子炉が国産による燃料によっ 進められ、こんにちでは国産によ 公社における開発研究も積極的に 運転されようという態勢が整 日本原子力研究所や原子燃料 は海外のメーカーと提携して外国 開発を行なっているが、あるグル あるととはいうまでもない。 器の生産等も活発に行なわれつつ ように活発な動きをみせている。 炉を設置し、また他のグループで ープではその研究所に国産の原子 原子炉、核燃料、放射線利用など の発電炉建設に応募するといった 造、放射線の利用ならびに関連機 もちろんこれに伴って核燃料の製 **最近では五グループそれぞれが独** の分野でそれぞれ特徴のある研究 の体制を整備しつつあり、とくに の原子力産業グループも清々とそ

カ所の多きに達し、最近一カ年間 使用する事業場の数は全国で九百 の調査によれば、アイソトープを 階に移りつつあり、昨年七月現在 も試験研究の段階から実用化の段 方、アイソトープ利用の分野で をとげてきたのである。しかし実 よって、まことに目ざましい発展 との五年間に政府、民間の協力に 当立ち遅れていたのでこの五年間 米国視察の印象

を上回るものと思われる。

社で、第一号発電炉が建設されつ においてもいま日本原子力発電会 こうした熱意の結果として、民間

つあり、これにつづいて第二号炉

じめに決定された原子力開発利用 の計画も決定し、さらにことしは

のアイソトープの出荷件数も約九

日本原子力産業会議では五月十

視察から帰国した材料試験炉専 情連絡懇談会に、さきごろ米国

ドの研究所だが、ことはブルトニ った国立の研究機関はハンフォー

門視察団団長脇坂清一氏を招い し講演をきいた。以下その概要

ころである。この研究所は七十万

民間の反響などを知ることができ とにいったので、事故についての アイダホへはSL-一の事故のあ 開始した。 いので、新たにAETRの建設を

②商業ベースに入るべく努力し

商業ベースに入っているもの。

ているもの。たとえば有機材減

坪の広大な殷地をもち、現在約一

たところ、AECの処置にまった

く信頼しきっており、その反響は

高速増殖炉など。⊕純然たる研

めざして開発しているものーー

究用の開発。

てどのように感じているかをきい た。付近の人々がこの事故につい ウムの生産施設として知られたと

標節機勝坂清一氏の講演を対域

などがそれである。

たとえばGEのドレスデン発電所 ている研究所もあることはある。

場をみた。ここにはMTRとET

Rがあるが、これだけではたりな

ができるようだ。

つづいてアイダホ国立原子炉試験

▽民衆はAECを信頼=最初にい

度までに民間で原子力の研究開発

として推定すると、昭和三十五年 わめて廃んで、原産の調査を基礎

のために投じた査金は約二百億円

現状である。 数以上は民間の利用になっている

用されている実情に達しているが 間の立場からは、かねてから放射 をもたらしている。したがって民 の合理化を実現する大きな可能性 ったような品質の改善や生産手段 チレンを開発し、実際にこれが使 従来の化学反応では考えられなか このように放射線化学の発展は、 としてきわめて性能の高いポリエ にわが国でも高圧ケーブルの被殺 また放射線化学の分野では、すで のである。

とのようにわが国の原子力開発は が設けられることとなったわけで ほど日本原子力研究所にその機構 とのできる大規模な中央機構の設 線化学の研究を強力に実施すると 置が強く要望されていたが、この しがみられたが、これを機会に、 力の立地問題の前途に明るい見通 地問題もほぼ解決点に達し、原子

から早急に解決しなければならな るが、そのためには産業界の立場 流と進められている現状である。 **究開発を進め、将来の繁栄に向か** おける発電炉建設も予定どおり暗 に対応してより合理的な方法で研 われわれ産業界においても、これ は各国とも依然としてきわめて高 い問題もまだまだ数多く存在する く評価しており、現に先進諸国に おこり、原子力発電の大規模利用 つ観測もあるが、原子力の将来性 の時期がやや先にのばされたとい ホルギー供給構造に大きな変化が て石油の供給力の増大によって至 方海外においては最近、

続けてきた関西研究用原子炉の敷 進するためには必要欠くべからざ も、長い間産業界の懸案となって る条件である。また長い間離航を いたもので、今後原子力開発を促 力災害補償に関する二つの法律案 たとえば現在国会で密議中の原子 (さる五月十八日衆議院を通過)

に健全な開発の基礎を固め、現在一動を強化するとともに、この問題 際にはわが国は、原子力開発に相一今後原子力施設の立地選定が円将 に行なわれるよういっそうPR活

を解決するための十分な施策が行 早くから米国フォーラムをはじめ

とうした国内の開発体制の整備の なわれる必要があると思う。

観点から日本原子力産業会議では 緊密にすべきだと思われる。この わが国はいっそう国際間の協力を ほかに、開発技術を促進するため 日米原子力産業合同会議の門催が あげているが、本年末には第二回 提携を行なって、国際協力の実を 予定されている。 とする欧米諸国の名植機関と連絡

参考になった。

なった。

○の生産配布を停止することに にもとづき、今後はコバルト六 間企業が供給可能なサービスは AECが行なわないという政策 が最近発表したところでは、民 アメリカ原子力委員会(AEC) の生産配布を停止 米AEO、コバルト六〇

電の方向は次の四つにわけること が、その結果アメリカの原子力発 デアンポイント、エンリコ・フェ も案外多く、われわれには大いに ルミなどの原子力発電施設をみた あとヤンキー、ドレスデン、イン ▽原子力発電に対する方向=その

速炉など。③将来の燃料問題を ①低レベル放射能計測上の問題点=原研村主進②低レベル放射能計測の実験計画とデーター処理=学習院大木越邦彦③リビー・カウンタの簡易化=日立中央研太組を理研持田信男のリビー・カウンタの簡易化=日立中央研太組を見の低バックグラウンド・ベータ線シンチレーション・スペクトロメータ=放医研由中栄一のトロメータ=原研大谷暁の放医研におけるヒューマン・カウンタの計画=放医研平本俊幸級ヒューマ

う。 CEX とになる

部地方には ープで、北 をもつグル 部および中 「ニューク 部に電力網 ペインの南 USAはス

ープがある。

のPWRやBWRのようにほぼ 師と題目は次のとおり。

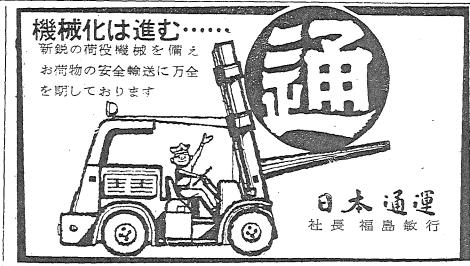
ン・カウンタの製作=二一変原

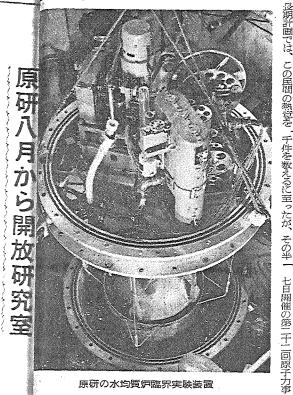


電気工事設計施工

#### 氣工事株式會社

東京都文京区龍岡町 3 6 電話 東京(929) 1171番(大代表) 支 社 中央・東部・南部・北部(東京都)多摩(八王子 市) 神奈川(横浜市) 埼玉(浦和市) 群馬(前橋 市) 千葉 (千葉市) 茨城 (水戸市) 栃木 (宇都宮 市) 甲僧(甲府市) 沼津(沼津市)大阪(大阪市)





原研の水均質炉臨界実験装置

▽効率的な金の使い方=米国の各

出されているときだったが、原子 強力に進められている。このこと原子力開発は政府の予算を中心に である。ちょうど国会に予算が提 大きなものであった。このように に思いきって金を使っていること メリカの考え方で、非常に効率的 たことは、原子力開発に対するア 施設を回わってとくに印象的だっ くに感じたことである。しかし一 は国立の研究機関を歩いてみてと 7関係の予算額は約一兆円という り大きな金を使っている。このように研究開発の面にはかな 数千億円にのぼっており、フルト そしてこれまでにつぎ込んだ金は 万人の職員(技術者が約二千人、 ニウム試験研究炉等を開発した。 **工賃が七~八千人)が働いている。** 

とれらの研究所をみてその規模の

大きさには一驚したわけだが、し

しきって働いておりAECに対す ている職員(約五千人)も皆安心 きわめてうすい。またここに働い

関で開発している。

発しており、〇〇が国立の研究機 このうちのとのは民間が熱心に開

で、ことし中には完成するとのこ 究所では高温ガス冷却炉を建設中 であり、またオークリッジ国立研 ボルトのシンクロトロンを建設中 たが、ここでは千二百五十万電子 次にアルゴンヌ国立研究所を訪れ

研究所のように原子力関係に従事 している職員がわずか三十人ぐら かしたとえばバッテルメモリアル いしかいないところもあり、

質素

日本原子力学会では六月二十八日

来月学会主催で

能計測討論会

ベル

放射

館入場百万 感謝状が六通も

**高斯·加斯武式 计运输员** 

14.40

14

央機構運営委 原研の放化中

會社 會社 會社 會社

會社

科学技術庁の五周年記念パーティー

科学技術庁では五

投棄そのものに反対のため出席し 主として討論された。ソ連は海洋 は一般論、あとは技術的な問題が

具体的にはモニターリングに際し

おもな点は

①海洋生物のモニターを有効に しかも経済的に行なうためには

合や中性子の吸収率などを研究す

から討論に参加した。

月十九日正午、東京霞ヶ関の日本海運クラブで五周年記 念パーティーを開いた。写真はあいさつする池田長官。

原研ではホットとコールドのそれ

い。利用期間は一年を限度とし、 長の決定を受けなければならな 計回概要を提出して、東海研究所

その間に研究テーマを完了するこ

研究の円滑な進行にあたる。また

施設を利用するには研究テーマの

用については室長が責任をもって

### 原研八月から開放研究室 室を大学と業界に

くに感じたことである。しかし一一で、ことし中には完成するとのこ一いしかいないところもあり、質楽は国立の研究機関を歩いてみてと一発所では高温ガス治却炉を建設中一している瞬員がわずか三十人ぐら

日本原子力学会では六月二十八日

**博覧会のついでに入場したが、こ** 

原研の放化中

央機構運営委

部原子力憑談会、中部電力、市教

氏は定評ある平易な説明と興味あ

力館入場百万

学、土木など、各方面でのアイソ

る巧みな話術で、工業、農業、医

たちの生活」について講演するが

静岡市の「薛濱と映画の金」は六

目さめさせるはずである。映画は

基金の「原子力館」は、五月二十

する感謝状が六通も寄せられてお 明が懇切だったことで、これに対 ことに好評だったのは説明貝の説

一日盛況のうちに終了したが、会 | り、そのうちの一通は遠い三重県

十五日に初公合 日本原子力研究所の放射線化学中 大田の経過を報告したのち、設置に関する問題点と、今後の準備作業のの経過を報告したのち、設置に関する問題点と、今後の準備作業のの経過を報告したのち、設置に関する問題点と、今後の準備作業のの経過を報告したのち、設置に関する。

さる四月一日から長野市の博覧会

事務係にとどく 感謝状が六通も

総数の二割を越えたためである。

して原子力館だけを見たものが、

に特設された日本原子力平和利用

常の生活につながっていることに トープ利用が、直接われわれの日

講演は千谷氏 映画二本を上映

月十七日午後静岡商工会議所ホー

日本原子力研究所では昭和三十六 | について定めるが、電気、ガス、 年度の事業の一つとして開放研究 | 水道、電話は実费とする。またJ | 室を設けることになっていたが、 室をこれにあてて 
助する。 
これ ので、八月初めから研究六棟の十 このほどその延用方法がきまった 丁力施設を、大学や産業界各社の は原子炉やホットラボその他の原 一定の料金が必要である。

たとえば材料消耗品や持ち込み機 このほか原研では付帯施設の利用

用や、IBMやアナログ・コンピ ューターの利用には別途にその所一 部業務課で取り扱う。

| 器の修理などに緊急を要する場合 窓口業務は原研東海研究所の事務

る。 なおとの 脚放研究室に関するについてもできるだけ便宜をはか とか、図書館の無償利用、特殊 ルで開催される。講師はヤ京都立

千葉市黒砂町]

側の胴部は地下一階、地上二階で 室になっている。また中央から北 た工字型で、南側の二階以上は病

ここは<br />
診療体になっている。<br />
総工

またこの病院は原則として他の診

なおとの申込論文を各部門別に分

類すると次のようになる。(カッ

(|||||) よりも多い。

ち紹介されてきた思者を対象にす 療所や病院で一度診療を受けたの

コ内は前回の応募論文数)

原子力関係は八件

金属材料研の研究計

九) ▽農学 |五 (三五) ▽医学 学三四(五〇) ▽理学四四(三 ▽工学三七(五二)▽放射線化

四三(八二)▽生物学二二(九

五月十八日、昭和三十六年度の 科学技術庁金属材料技術研究

ち原研は

一子力関係は八件である。

オークリッジ原子 力研究 所病 院 クヘブン国立研究所病院(四八)

と相当違ったものになるはずであ で、実際の研究発表数はこの数字

いに設置についての基本案を作成 思想統一をしたうえ、七月いっぱ 思想統一をしたうえ、七月いっぱ

ル用として指名募集がなされるの

進め方について討議した。

方
が、地下一階、地上四階の南面し | ゴンヌ原子力病院(五四)ベルッ

の企画、監修したものである。

炉の開発は進む」。原子力委員会 「アイソトープの利用」と「原子

| 期中の入場者は博覧会の入場者八

から送られた、感謝の熱意をこめ

十万人に対し、約百万人という欲ったるのであった。

RR−1などの外部利用施設の利 | 健康診断、住宅、印刷、輸送など アイソトープ総合研究所長千谷利

## 展覽会不月は静岡県人

究とは違って、利用者が自主的な

しの則放研究室は訓練コースの研

自主的な研究に利用させる目的で

テーマで研究することになってい

るが、各研究室の施設や機器の使

日から七日まで浜松市で、ひきつつき十三日から十九日まで静岡 日本原子力平和利用基金の「原子力平和利用展覧会」は、六月一 静岡市では「講演と映画の会」も

日から開かれるもので、会場は浜一力する。 周年記念行箏の一つとして六月一 | | 浜松市の展覧会は同市の市制五十 | 原子力懇談会、中部電力、NHK 松市公会堂。二階ホールの約四百 浜松放送局で、市教育委員会が協

|子力平和利用に対する一般大衆の 静岡市の会場は六月十三日から同 る。主催は静岡県産業技術協会、 理解と必要を徹底させるはずであ 基金のセットを十分に活用して原一 と二階ギャラリー約四百平方がに 市吳服町産業会館で開催、中二階 一病院部は延べ面積四千六百十三平

|スライドの映写室やマニピュレー

ターの実演室も準備される。主催

平方はに、基金のセットがいっぱ

いに展示される。このほかオート

料金は減価償却費などを中心にし

ホットとコールドのそれぞれ一原子力平和利用基金。後援は中部

は浜松市、浜松商工会議所、日本

ち込まなければならない。

きるだけ整備するが、特殊な機器 メーター類など共通的な機器はで

子力委員ら前 して院内を開

掘り下げ、その臨床方面の診断や の放射線医学総合病院である。と 練を使命としている。 Iの医学的応用に関する調査研究 こでは、原子力平和利用の進展と との病院は放射線に関するあらゆ や、これに必要な技術者の遊成訓 射線による診断と治療、その他は 治療にあたるほか、ガンなどの放 る近代的な施設をもつわが国最初



が多かったため、とれに流れたも のが相当数あった結果と見られて 九編にくらべて六十二編減少して 終わった。今回の応募論文総数は め切ったが、このほどその整理を 究発表申し込みはさる五月一日締 二百三十七編で、前回の二百九十 トラクト提出、本論文提出の段階 がき申込者の総数だから、アブス いる。またとの二百三十七編もは一 いる。これは最近各学会の発表会 で何名か減少することも当然予想

される。一方運営委員会からパネー(水)原子力産業長期計画推進協 

名古屋(21) 一二二一名古屋市中区栄町二の一

文部当局に科学技 を建したと声明した▼池田長官 の言によるとこれは勝利の宣言 であるが、今後も大きな関心を を達したと声明した▼池田長官 の言によるとこれは勝利の宣言 であるが、今後も大きな関心を もって注目を怠らない考えだと いう▼各私立大学が、さきの勧 管定員をはるかに越えて入学さ せたが、その合計ははぼ八千人 になっている▼そのうえさらに 三千人の届出が追加されている から、結局一万一千人というも のが増員されることになる▼し かしこの増加入学の現実に即し て文部当局に残された責任であ

七日から六日間、ウィーンで「放 ◆…国際原子力機関はさる四月十

> で、この間の各国の態度は種々の り、一方ユーゴスラビアは慎重論

段階にあると考えられた。日本と

して海洋投棄にかなり積極的であ

しかも系統的につかむかという方

核種によって適当なインデック

るという方法を地域的特性に応 ス・オーガニズムをモニターす

法と、そのさい考えねばならぬ諧

深井麟之助氏と東京教育大学の三

で報告された。以下はその概要。 のもようが十七日の原子力委員会 宅泰雄氏が出席したが、この会議

今回の会議では最初の二日間

に妥当な計画で遂行するのがもっ

このような態度からパネルに提案

委員会は十八日、米軍水戸対地射

められることが予想される。

今後繰り返し文書の交換によって

ブランケット実験装置を使い近く 画中の原研は、基礎研究用として

実験を始める。この実験はJRR

を強調する態度をとった。 の国民の食習慣によって見ること 日本側海洋投棄国際委で

視方法に関する特別委員会」 を開

射性廃棄物の海洋投棄に対する監

このパネルの主題である海洋の放

産物の食品としてもつ重要性をそ

国民」の概念を導入して考うべ

の過程でえられたデータを最大許 よう協力し、またモニターリング 現象をもれなく報告に取り入れる

容レベルに結びつける場合に、

題になるような場合には、ある

開発およびその利用を推進する

ため、米軍射爆撃場が速かに返

政府は原子炉の安全性を確保し

して規定されている実情は世界 隣接し、その上空が危険区域と

の放医研病院

院披露当日は 日から業務を

関係者を招待 開始した。別 ベッドは百床あるが、これはアル

左側手前から三人目篠原次官その 向こうが塚本所長】 【写真は放医研病院の開院披露=

発表申し 一百三十七編 日本アイソトープ会議 込み

第四回日本アイソトープ会議の研 器一三)▽安全取扱技術一一 ▽測定技術三一(放射線関係機

安全対策サブクループ研究会会十九日(金)原子助力研究の一会会(日航)原子力事情連絡製 告知板

五月八日に本店所在地と電話番号 ◇本店移転 原産会員東海銀行は

▶ 大宮研究所の熱ループ実験装置

原子力の平和利用に三菱グループの技術を結集して

原子炉 原子動力設備 放射線機器 原子燃料

三菱原子力工業株式會社 三菱日本重工業株式會社 新三菱重工業株式會社 三菱造船株式會社 三菱電機株式會社 三菱化工機株式會社

年に結成)は、最近、アラブ連合

事項をまとめ、年次報告書として

料の検討を主とし、研究会員の負

一方一九五九年以後は外国文献資 ようやく刊行されたものが多い。

演などのほかに、年間の研究調査

第三次資料を作成してきた。これ

らはいずれも研究会での審議、検

には報告書作成の義務を課さない 担軽減がはかられたため、研究会

ることとなり、次の要領で頒布す 少しでも多くの方面の参考に供す これら報告書を一般にも公開して うらみがあった。そとでとのほど

るとととなった。

【書名と価格】

定例研究会年次報告書

ノラトムという連合体(一九五七 のメンバーによって構成している

> 調査研究やそれに伴なう討論、 究会定例研究会では、文献資料の

合原子力委員会は、アイソトープ

討を重ね、先輩研究会員がそれぞ

したもので、各グループの特色を れ得意のテーマについて分担執筆

また特別研究会では原子力発電開 が段新版となっている。 六〇年に発表された一九五八年版

▽原動研五八

物理編「原子

货衫等回

究所の建設契約を受けた。またノ

究も行なわれる。

ノルウェーの産業、金融、海運界

日本原子力産業会議の原子動力研

労作となっているため、いずれも

次の年度かなりおそくなってから

のグループや一般には未発表で、 囲内に限って配布されたため、他 書類はもっぱら作成グループの範 これら両研究会の成果である報告

十分な利用価値を発揮していない

出力重水型原子炉「ノラ」も完成 が建設されており、さらに、ゼロ

に近づいている。との「ノラ」で

は「AEAと原子炉物理の協同研

公開して一般の参考に

. も

力を二万KWに高めるためジルカ

この原子炉は現在、天然ウランを の加工に利用されている。

装荷して運転されているが、熱出

ロイ被覆で一・五%濃縮の酸化ウ

子炉で発生した蒸気はパルプや紙

はじめて蒸気を発生した。この原

ランを用いた第二炉心にまもなく

とりかえられることになってい

型研究炉「JEEP」が一九五一年

研究所には、すでに「DRー一」

DR-II,

「DRー三」とい

リソにある原子力委員会の原子力

礎研究所および原子力研究所があ

以来運転されている。また現在、

子力研究所(シェラ)ではすでに熱 る。ノルウェー・オランダ合同原

出力八百KWの天然ウラン・軍水

研究所とノルウェー・オランダ合

・ルウェーにはノルウェー原子力

ノルウェー

**问原子力研究所とがある。 ノルウ** 

ーにおける重要な仕事は、欧州

躍している「DR-一」炉はアメリ ており、それぞれ研究用として活

年次報告書を発表したが、それに

にちとくに重要なプラズマ物理の

理論、実験の基本的な問題が研究

またデンマークでは原子力タンカ

ーの建造のため民間会社によって

よると原子炉の研究計画の主眼は

今回は北ヨーロッパ諸国としてノルウェー、デンマーク、 フィンランド、スェーデン四国の最近の原子力事情を紹介

する。これらの諸国は比較的小規模ではあるが、各国の実

士がなっている。原子物理の研究 界的に有名なニールス・ポーア博 原子力委員会を設立した。委員長 には原子物理学の先駆者として世 ークには、基

セス熱用原子炉(BWR)を建設

この計画は熱出力五千KWのプロ

するためのもので、一九五九年六

ムが参加)が進められたことであ

ン、スイス、イギリス、ユーラト

ヘトリア、デンマーク、スェーデ

ルデン計画

(ノルウェー、

達した熱出力五千KWのタンク型 型研究炉で一九五九年八月運転に リスのヘッド・ライトソン・プロ 炉は同国第三番目のもので、イギ 研究炉である。また「DRー三」 して、一九五八年十二月に臨界に のフォスター・ウィラー社が建設 ある。「DRー二」炉はアメリカ 冷却型炉に対しては目下熱出力ニ 画へ参加している。さらに有機物 冷却型炉の研究を対象としてドラ めにハルデンの沸騰水型原子炉計

ゼルエンジン方式との対比による

フィンランド

第2回原子

| はリソでプラズマ物理研究のため も盛んに行なっており、昨年夏に デンマークでは核融合の基礎研究 炉が設計研究されている。 の国際コースが開かれた。このコ

する延びになっている。とれはへ は最近になって研究訓練炉を建設 五六年十月設立された。との国で

を受ける燃料は二〇%濃縮ウラン を受けることになっている。供給 閻協定によってアメリカから供給 国際原子力機関(IAEA)、ア 利された。<br />
との炉と燃料の<br />
導入は ス(GD)社製百KWトリガ炉が 工業大学に設置されるもので、ア ルシンキ近郊にあるフィンランド メリカおよびフィンランドの三国 球近通商工業省とGD社の間で契 ジリカのゼネラル・ダイナミック 電を検討するグループを組織し、 なども多数見物に集まり、親語野 曇天にもかかわらず地元の愛好者

最大の電力企業体イマトラン・ポ フィンランド原子力委員会は同国 ることになっている。 対するIAEAの保障措置を受け

員会とIAEAは「フィンランド

転に関する検討などを行なった。

その結果、フィンランド原子力委

電力の供給方式は水火二本立てに

との炉は地下の岩盤空洞内に

されることになっている。

したがって、今後十年間のうちに

して迎え、原子力発電の経済性、運

のは困難であるとみられている。

の割合で増加する需要をまかなう

つあり、一九四八年以来一〇%

IAEAから専門家を特別補佐と

における原子力発電の見通し」と

運転される電気出力二十五万KW 七〇年どろには八〇%の負荷率で 変わろうとしている。そとで一九

の原子力発電所が必要となるとみ

られている。

は、スェーデン電力庁の「Rー 最近敷地がバルチック海沿岸に決 定した。この炉は電気出力十万K Wで天然ウラン重水冷却減速型と なっている。建設は一九六二年に がカーカ六七年に完成予定の

は導入される原子炉および燃料に 六十学である。またフィンランド 十三盆、九〇%避縮ウラン五千百

に遠し、一九六〇年十月にはじ ハルデンの電気・熱発生両用沸 題する報告書を発表した。それに

めて蒸気を発生した。 よると現在のフィルランドの全電

力需要の七〇~八〇%は水力で、

発電所の計測制御」(三八六六 研五八一二○宝気編○「原子力 割りしかはだしていない。 火力は渇水期における補助的な役 〇三三六百円)

スェーデン原子力委員会は一九四

スエーデン

げた専門的な研究に当たり、その

つど報告書にまとめて発表してき

組」(二六一55五百円)▽原動 気編②一原子力発電所の運転実 八百円) ▽原動研五八一二②電 円) ▽経済特別研究会報告書 ける原子力発電コストの動向」 済特別研究会報告書「海外にお 結果− (三)○2~五百円) ▽経 海外における安全対策書の調査 (別冊付録図表共二) 一 2 四百

〇」という研究炉が運転されてい

-0]、[R-1];、[R-1]-

ており、このほか現在までに「R

水型研究炉「Rー一」が運転され 熱出力一千KWの天然ウラン・重 スェーデンには一九五四年以来、 五年十二月に設立された。

では、高速増殖炉に関するとに同国では、高速増殖炉に関する技術も研究しており、一九六十二年を完成目標として最初の高速では、高速増殖炉に関

スェーデンの原子力計画は長い間

百五十円)=送料はいずれも五 十円・全冊揃いの場合送料共五 子開発計画は大きく前進すること るという決定がなされた結果、原 停滞状態にあったが、同国として 海沿岸のシンプバアプに建設され は最初の民営発電炉がバルチック

年に運転開始が予定されており、 となった。との発電炉は一九六五

▽原動研五八一六①放射線防護 研五八一六②放射線防護編② 編①「ガンマー線の透過計算」 用黒鉛の部」(四〇三5~八百円) の部、均質炉技術の部、原子炉 研五八一三機械編(四四二六八 自円) ▽原動研五八―五化学編 一廃棄物処理の部、燃料再処理 材料工法の部、舶用炉遮蔽の

部」(三三三六六百五十円)▽

「申し込み方法と締め切り日】

行ばならないことが一十名、一个目の概要についてる知

心、日本的語と 中にはか

核燃料に関して同国はかなり積極 いる。場所はストックホルム南西 百八十塚の地点で、国内で産出す る鉱石から年間百二十分の精鉱を 生産することになっている。との 精練所は政府および民間が所有す るアトミック・エネルギー社によ り運営され、スェーデンのウラン 需要の大部分を供給するものと期

昭和つの

予力年表 原子力の草創期から35年12月 なでの原子力小史 ※編 原子兵器をめぐる問題、原子力平 和利用の進展と技術開発、国際協力と国 条会議、各国の原子力平和利用

ウ編 放射能調査と核兵器をめぐる問 夏、原子力災害補償の問題、技術導入、 政策の変化、放射線障害防止対策、国際 関係、原子力関係機関、民間産業界の動 きなどを機関別、会社別に紹介

資料編 関係法令、協定、予算、補助金、 海外の原子力関係会社一覧、原子力関係 資料とその調べ方、世界の原子炉一覧 表その他各種資料

索引 事項、広告索引とも完備



第二回原子力野球大会は五月二十 で行なわれた。当日はあいにくの 海村の原研グラウンドなと三球場 日と二十一目の二日間、茨城県東 長官杯は原研東海研 |第一日二十日の午後零時三十分入 球らしいなどやかなるん囲気をみ

同チームに手渡された。

イマ社との協力のもとに原子力発一水力発電の開発は限界に近ずきつ 原研東京、原産、原電、東海村役 勝チーム原燃を先頭に原子力局、 場式が行なわれた。まず昨年の優 は運転にはいるといわれている。 し、 は変ファルスタ市に建設する計画 も進行しており、一九六三年中に も進行しており、一九六三年中に

郵 便 局002000100 で晴嵐荘チームが勝った。 場との間で行なわれ、 なお三位決定戦は晴嵐荘と

对村 ——四役 35

A 5 判 8 ポ横 2 段組 本文650頁 クロース上製箱入

原子力長期計画の検討 原子力委員会、孤産省、産業界、学術会

議等の検討経過とその内容を解説して問 題点を指摘

研究炉、発電炉、核燃料、原子力材料、 関連機器、原子力船、RI利用、放射線 化学、核融合反応、安全対策等の現状と 問題点を解説

本原子力産業会

#### 不は大会委員長紅原子力局長から不成大会委員長紅原子力局長からで、はえの科学技術庁長官が優勝し、はえの科学技術庁長官が優勝し、はえの科学技術庁長官が優勝し、はえの科学技術庁長官をは大会委員長紅原子力局長から 場、同郵便局、同村松崎監社、原研東海研の順で九チームが相ついで入場、原燃大内主将から科学技術庁長官杯の返選、根本大会副委員長のあいさつ、大内主将の選手買きつづいて午後一時、根本大会副委員長の始球式で原研東海研対原産の試合を皮切りにトーナメント形式による優勝戦が開ナメント形式による優勝戦が開 好評発売中!

始されたのである。

【付録】 原子力産業新聞3カ月分

定価 950円

刊行

原子力開発利用長期計画 (全文)

原子力技術開発の現状

Ħ